

第6回国土交通省非常災害対策本部会議

平成30年7月20日
10:00~
国土交通省3号館4階幹部会議室

議事次第

1. 大臣発言

大臣

2. 政府・国交省の対応状況

水管理・国土保全局

3. 所管施設等の被害状況、対応状況の報告

各局

4. その他

平成30年7月豪雨に対する国土交通省の主な対応状況

1. 捜索・救助等（海上保安庁） 救助・人員輸送244名、患者搬送27名

- ・各地において、河川転落者及び行方不明者の捜索、漂流船、転覆船の捜索等を実施(7/6～)
- ・巡視船艇により、罹災遺体揚収(7/9～)
- ・呉市において透析患者21名輸送(7/8, 9～)
- ・回転翼により、倉敷市真備町^{まびちょう}において要救助者を捜索(7/8)、宇和島市吉田町にて透析患者1名を吊り上げ救助(7/8)
- ・巡視船艇により、山口県笠戸島の孤立者27名を救助(7/7)、愛媛県宇和島市の負傷者4名を搬送(7/7)、山口県笠戸島^{かさどじま}の患者等5名を搬送(7/13)

2. 被災者の生活支援

○国土交通省被災者生活支援チーム（会議開催7/9～6回開催）

(1) 二次的避難場所の確保

- ・旅館・ホテルにおいて、約1,000人分の部屋が受け入れ可能。7/19までに96人が避難所から移動
- ・宿泊関係4団体に対し、宿泊施設における被災者の受入を協力依頼(7/8)
- ・宿泊等施設としての船舶の活用についてニーズ確認中(7/19)

(2) 応急的な住まいの確保

- ・被災者に提供可能な公営住宅等、UR賃貸住宅及び民間賃貸住宅について、関係地方公共団体に情報提供(7/11)、国土交通省HPで公表(7/12～)

※公営住宅等の空室提供(7/20 8:00)

- ・岡山県、広島県、愛媛県の計：1,771戸（うち入居決定149戸）
- ・災害救助法適用11府県（上記3県含む）の計：8,404戸（うち入居決定239戸）
- ・全国39都道府県（上記11府県含む）の計：20,851戸（うち入居決定256戸）

※うち、中部以西の27府県では19,435戸を提供

※民間賃貸住宅の空室提供(7/20 8:00)

- ・岡山県、広島県、愛媛県の計：46,332戸
- ・災害救助法適用11府県（上記3県含む）の計：130,106戸

- ・応急仮設住宅の建設が必要となる場合に備え、被災県と住宅業界団体において協議を実施

※愛媛県、広島県が実施の意向を表明（愛媛県：大洲市46戸、西予市65戸
広島県：呉市、三原市、坂町は戸数調整中）

(3) 給水・入浴等支援

- ・広島県三原市三原港において、（独）水資源機構が保有する可搬式浄水装置（海水淡水化装置）による飲料水(7/16～)及び雑用水(7/15～)の給水を実施
- ・散水車により、広島県三原市等において雑用水の給水支援を実施(7/12～)

※広島県広島市(7/12～14)、三原市(7/13～14)、呉市(7/13)、坂町(7/14)、岡山県倉敷市(7/15)

- ・海洋環境整備船により、広島県呉市において給水支援を実施(7/11~16)、総給水量約 48 トン
- ・海上保安庁巡視船艇により、広島県三原市、呉市及び愛媛県岩城島^{いわぎじま}において給水支援を実施(7/8~)、7/20 5:00 現在の総給水量 925 トン
- ・大型浚渫兼油回収船により、広島県呉市において入浴・洗濯支援を実施(7/12~19)、利用者合計 1,191 名
- ・(独)海技教育機構の保有する練習船により、広島県呉市において入浴、洗濯等支援を実施、利用者合計 135 名(7/14~7/16)
- ・一般社団法人日本建設機械レンタル協会、建設機械メーカーの協力を得て、小型の油圧ショベルを派遣(7/13~)
※広島県内 6 台、岡山県内 10 台、愛媛県内 26 台、高知県内 10 台計 52 台を派遣
- ・岡山県倉敷市、広島県呉市へ土のう袋約 39 万袋を提供し、泥かき作業を支援(7/16, 17~)

(5) 路面・側溝清掃等支援

- ・散水車、路面清掃車、側溝清掃車等により、愛媛県(7/12~)、広島県(7/15~)、岡山県(7/16~)において生活道路等の路面散水、路面清掃、側溝清掃等を実施
※散水車：広島県広島市、三原市、坂町、愛媛県大洲市、西予市、宇和島市、岡山県倉敷市
路面清掃車：愛媛県大洲市、西予市、宇和島市、岡山県倉敷市
側溝清掃車：愛媛県大洲市、西予市
配水管清掃車：愛媛県大洲市、西予市、宇和島市、岡山県倉敷市

3. 物流・物資輸送等

(1) 物流・物資輸送

■物流

- ・7/11 までに物流事業者等の協力のもと、岡山県、広島県、愛媛県において広域物資輸送拠点を設置
- ・第二種貨物利用運送事業について、輸送力の迅速な確保を図るため、豪雨災害に伴う利用運送の区域又は区間等の追加を目的とした事業計画等の変更認可申請に係る柔軟な手続き運用を開始(7/11~)
- ・各地方運輸局等、指定公共機関(日本通運(株)、ヤマト運輸(株)、佐川急便(株)、西濃運輸(株)、福山通運(株)、(公社)全日本トラック協会)に対し、支援物輸送等の要請依頼があった場合に備えて必要な準備を指示(7/5, 6~)。被災地域に対するプッシュ型輸送等を実施(7/5~)

■トラック

- ・自治体からの要請に基づき、府県トラック協会による物資輸送を実施(7/5~)
- ・埋立浚渫協会の協力のもと、堺泉北港基幹的広域防災拠点の備蓄支援物資を、広島県広島市、江田島市、呉市へ輸送(7/10, 14)

- ・貨物自動車運送事業について、輸送力の迅速な確保を図るため、柔軟な手続き運用を開始(7/10～)

■船舶

- ・国土交通省保有船舶、海上保安庁巡視船艇により物資輸送を実施
※国土交通省保有船舶：広島県 呉市(7/8～)、竹原市・尾道市(7/9～)、江田島市(7/11～)、三原市(7/14～)、愛媛県 ^{かみしまちょう}上島町(7/11～)
※海上保安庁巡視船艇：広島県呉市、三原市、坂町及び山口県下松市(7/7～)
- ・日本港運協会に支援物資や人員輸送等の岸壁利用に係る調整協力を要請

■航空

- ・救援活動を行う民間会社等の航空機の活動確保のための航空法の柔軟な運用を実施(7/8～)
※空港以外の場所への離着陸を行う場合等に必要な航空法の許可等に関し口頭による手続を認めるなどの柔軟な運用を実施(7/8～)。7社28件(岐阜県、京都府、愛媛県、香川県、高知県、広島県、岡山県)について対応済み(7/19 12:00)
※被災地への救援物資等に含まれる爆発物等(小型燃料ガスボンベ等)の輸送に必要な承認について口頭による手続等を認める柔軟な運用を開始(7/10～)。
※航空機の耐空証明並びに操縦士の航空身体検査証明及び特定操縦技能審査の有効期間満了後の運航を可能とするための特例許可の柔軟な運用を実施(7/10～)
- ・防衛省による支援物資輸送のため、広島空港の運用時間延長を実施(7/10)、駐機場確保等を実施(7/10～)

(2) 交通

■広島～呉間の交通対策

- ・被災地への物資輸送の円滑化のため、整備局や県、警察等で構成される広島県災害時渋滞対策協議会を設置し、ソフト・ハードの渋滞対策を検討(7/12～)
- ・国道31号全線に、相乗り等の交通量抑制を呼びかける看板を現地に設置(約20箇所)し、7/17より主要渋滞箇所の緊急交差点改良の実施
- ・広島呉道路の通行止めに対し、山陽道・東広島呉自動車道経由の広域迂回ルートへの誘導をしやすいとするため、山陽自動車道 高屋JCT・ICと広島IC～西条IC間について、高速道路料金の半額措置を実施(7/17 0:00～)
- ・広島呉道路の一部(天応西IC～呉IC、坂北IC～坂南IC)において、7/17始発より、バス(広島・呉間)の通行を開始。(7/17～)
- ・JR西日本 呉線の代替輸送について、引き続き振替輸送のフェリーを増便(1便)するほか、朝夕の通勤時間帯のバス運行(約32便)、東広島～広島間の新幹線増発(上下各1便)による呉線からの振替輸送を実施(7/17～)
- ・経産省から製造業の操業確保のため通勤手段の確保につき要請(7/13)があり、JR山陽線から東広島駅への連絡バス運行(7/17～)や呉広島間の通勤手段につき関係機関と協議中など当面の対策を報告し、先方了承(7/14)

■道路

【物資輸送等】

- ・断水が続いている因島^{いんのしま}及び生口島^{いくちじま}等に居住する島民の生活支援として、西瀬戸自動車道が島と本州を連絡する唯一の路線であることを踏まえ、島民を対象に通行料金の無料措置を実施(7/16 12:00～)
- ・高速道路と並行する一般道の通行止めに伴う高速道路の代替路(無料)措置を実施(7/7～)
 - ※京都縦貫自動車道・舞鶴若狭自動車道(綾部安国寺～舞鶴西)【通行止め:国道27号】
 - ※東海北陸自動車道(飛騨清見～白川郷)【通行止め:国道156号】
- ・災害救助車両・災害ボランティア車両に対する高速道路の無料措置(7/10～)
 - ※措置中:岡山県、広島県、愛媛県(7/10～)、京都府、大阪府、高知県(7/12～)、岐阜県、兵庫県、福岡県(7/13～)、山口県(7/17～)
- ・被災地域の物流確保、早期復旧等の観点から、特殊車両許可申請の「目的地」又は「出発地」が岡山県、広島県、愛媛県、福岡県の場合は、最優先で処理を行い、可能な限り迅速に許可証を交付(7/10～)
- ・「広島市・呉市周辺通れるマップ」を公表(7/10～)
- ・山陽自動車道(河内IC～広島IC)において、緊急車両に加え、救援物資等を輸送する車両を通行可能とする運用を実施(7/10 10:00～7/14 6:00)

【通行止め解除見込み(高速道路)】

- ・尾道自動車道(甲奴JCT～吉舎IC)について、7/20中に通行止めを解除する見込み

【復旧状況(高速道路)】

- ・東西の大動脈である山陽道の通行止めは全て解除(7/14 6:00)
 - <中国地方の通行止め延長 最大 847km → 現在(7/19 8:00) 21km>
 - ※E2 山陽道 広島IC～河内IC:7/14 6:00 通行止め解除
 - E31 広島呉道路 仁保IC～坂北IC:7/13 18:00 通行止め解除 等
- ・本州と九州を連絡する交通軸を上下線あわせて断面8車線に全面復旧
 - ※E3 九州道 門司IC～小倉東IC:7/17 15:00 上り線 通行止め解除
 - E3 九州道 門司IC～小倉東IC:7/11 11:30 下り線 通行止め解除
 - 北九州高速道路4号線:7/10 17:00 通行止め解除 等
- ・被災による通行止めは、現時点で3路線3区間
 - ※E10 東九州自動車道(椎田南IC～豊前IC)、E31 広島呉道路(坂北IC～呉IC)、E54 尾道自動車道(甲奴JCT～吉舎IC)

■鉄道

【復旧状況・見込み】

- ・1事業者1路線の一部区間において運行再開(7/20)
 - ※JR 四国:予讃線(八幡浜～卯之町間)
- ・6事業者12路線の一部区間において1ヶ月以内に運行再開を予定
 - ※JR 東海:高山線(一部区間)/JR 西日本:山陽線(一部区間)、山陰線(一部区間)、芸備線(一部区間)、福塩線(一部区間)、伯備線(一部区間)、呉線(一部区間)、津山線(一部区間)/JR 四国:予讃線(一部区間)/長良川鉄道:越美南線(一部区間)/錦川鉄道:錦川清流線(一部区間)/平成筑豊鉄道:門司港レトロ観光線(一部区間)

【運転休止】

・ 中国・四国地方を中心に、10 事業者 21 路線で運転休止

※最大時 32 事業者 115 路線で運転休止 (7/7 5:00)

※JR 東海: 高山線/JR 西日本: 姫新線、山陽線、山陰線、舞鶴線、芸備線、因美線、木次線、福塩線、伯備線、呉線、津山線、岩徳線/JR 四国: 予讃線、予土線/JR 九州: 筑豊線、肥薩線/長良川鉄道: 越美南線/WILLER TRAINS: 宮津線/井原鉄道: 井原線/錦川鉄道: 錦川清流線/平成筑豊鉄道: 田川線、門司港レトロ観光線/JR 貨物: 山陽線、伯備線、予讃線

4. 主なインフラの復旧状況・二次災害防止**(1) 河川****■国管理河川**

- ・ 浸水被害: 21 水系 40 河川、施設等被害: 34 水系 53 河川
- ・ 国管理河川の被災箇所 145 箇所について、大規模な被災をうけた全 10 箇所、その他の被災 135 箇所のうち 111 箇所対策完了
- ・ 岡山県倉敷市真備町^{まびちょう たかはしがわ}: 高梁川水系小田川及び複数の支川の決壊、右岸の越水により、浸水面積約 1,200ha、約 4,100 戸の家屋浸水。7/8 から排水作業を実施し、宅地及び生活道路については概ね浸水解消(7/11)。堤防決壊箇所 2 カ所の盛土による仮復旧を完了(7/15)、引き続き二重締切を実施中
 ※小田川支川の県管理河川の堤防決壊箇所の盛土等による仮復旧を完了(7/16)。
- ・ 野村ダム^{かのがわ}・鹿野川ダムについて、これまでに経験のない異常な豪雨であったことを踏まえ、より有効な情報提供等のあり方の検証等を実施(7/19~)

■道府県管理河川

- ・ 浸水被害: 68 水系 221 河川、施設等被害: 104 水系 309 河川
- ・ 岡山県岡山市: 旭川水系砂川において堤防が決壊し、多数の家屋等浸水(7/7)。決壊箇所の盛土による仮復旧を完了(7/16)
- ・ 岡山県倉敷市真備町^{すえまさ たかま まだに}: 高梁川水系小田川支川の末政川、高馬川、真谷川の堤防決壊箇所 6 箇所の盛土等による仮復旧を完了(7/16)

(2) 土砂災害

- ・ 1 道 2 府 28 県で 1,077 件の土砂災害が発生
 ※土石流等 332 件、地すべり 45 件、がけ崩れ 700 件
- ・ 国総研・土研の土砂災害専門家(TEC-FORCE 高度技術調査班)による調査及び二次災害防止等のための技術的助言を実施(7/10~)
 ※広島県内 2 名(7/10~)、愛媛県内 2 名(7/11~): 土砂崩れ等の発生源調査や二次災害防止のための技術的助言
 ※京都府福知山市に 1 名(7/10): 天然ダムの危険性調査、応急対策等の技術的助言
- ・ 土石流が集中的に発生した地域等の自治体に対して、今後の警戒避難について説明を実施(7/14, 15, 17)
- ・ 二次災害防止のため太田川水系榎川に監視カメラ等を設置(7/12~)

- ・土砂災害の発生状況調査を TEC-FORCE が広島県、岡山県、愛媛県で実施中(7/8～)

(3) 交通 (3. (2) 記載分以外)

■道路 (高速道路を除く)

○直轄国道

- ・被災による通行止め：1 路線 3 区間

※国道 2 号

- ・広島市～呉市間のアクセスが確保

※一般国道 3 1 号(広島市～呉市)：7/11 23:00 通行止め解除 等

- ・広島県内の国道 2 号：7/21 中にすべて通行止めを解除する見込み

○地方公社

- ・被災による通行止め：なし

○補助国道

- ・被災による通行止め：26 路線 35 区間

○都道府県・政令市道

- ・被災による通行止め：410 区間

■港湾

- ・30 港で被害を確認

※国際戦略港湾(神戸港)、国際拠点港湾(四日市港、北九州港、水島港)、重要港湾(東播磨港、鳥取港、岡山港、呉港、今治港、高知港、唐津港、伊万里港、厳原港、郷ノ浦港、福江港)、兵庫県の 1 地方港湾、広島県の 1 地方港湾、愛媛県の 3 地方港湾、長崎県の 8 地方港湾、熊本県の 2 地方港湾

※ 四日市港、鳥取港、水島港、岡山港、高知港等は復旧済

※ 東播磨港、呉港、今治港、唐津港等は復旧中

- ・呉港港湾管理者である呉市からの要請により、港湾法 55 条の 3 の 3 に基づく国土交通大臣による呉港の港湾施設の一部を管理(7/16～)

- ・海洋環境整備船等による漂流物の回収

※漂流物回収(中部地整 1 隻、近畿地整 3 隻、中国地整 1 隻、四国地整 3 隻、九州地整 3 隻)

(4) その他

- ・下水道：下水道処理場やポンプ場 19 箇所浸水によりポンプ機能停止。

全箇所て応急復旧済

道路陥没、土砂流入等による管路破損・閉塞 63 箇所。このうち

53 箇所て応急復旧済み等

5. 被災自治体等の支援

(1) TEC-FORCE (テックフォース)

- TEC-FORCE 総派遣数：のべ 6,689 人派遣(7/3～)、7/20 は 376 人で活動

- ・河川、道路、土砂災害危険箇所等の被災状況調査、土砂災害の高度技術調査(調査、技術的助言等)や緊急排水：のべ 5,716 人派遣(7/3～)

※7/20 は岡山県倉敷市、広島県東広島市、呉市、愛媛県宇和島市、高知県大豊町等に 331 人派遣

- ・激甚災害の迅速な指定に向け、21 班 83 人を追加派遣、被害状況調査を加速化(7/12, 13)
- ・排水ポンプ車や照明車等の災害対策用資機材：のべ 1,715 台派遣(7/3～)
 - ※7/20 は岡山県倉敷市等へ排水ポンプ車 24 台、照明車 14 台、散水車 23 台、路面清掃車 7 台、側溝清掃車 3 台、遠隔操縦式バックホウ 1 台等計 87 台を派遣
- ・リエゾン：のべ 735 人派遣 (7/3～)
 - ※7/20 は岡山県、倉敷市、広島県、広島市、愛媛県、大洲市等に 33 人派遣
- ・JETT(気象庁防災対応支援チーム)：のべ 238 人派遣(7/4～)
 - ※7/20 は岡山県、倉敷市、広島県、広島市、呉市ほかへ 12 人派遣
- ・6 地方整備局の防災ヘリによる上空からの被災状況調査のべ 35 日飛行(7/6～)

(2) 専門家等の派遣

- ・本省災害査定官等をのべ 46 人派遣し、災害緊急調査を実施(7/10～)
 - ※岡山県、広島県、愛媛県、福岡県内の河川、道路等に 7 人派遣し、被災した公共土木施設に対する応急措置、復旧工法等の技術的助言・指導を実施(7/10～13)
 - ※岡山県管理の末政川、高馬川、真谷川(倉敷市真備町内)に引き続き 1 人派遣(7/14～)
 - ※広島県に応急対策の技術的支援に 1 人派遣(7/18～)
- ・河川・土砂・道路被害状況調査にかかる高度技術指導のため、国土技術政策総合研究所・土木研究所・寒地土木研究所の専門家をのべ 51 人派遣(7/8～)
 - ※河川：岡山県倉敷市他に国総研・土研からのべ 8 人派遣(7/8：各 2 人、7/10～11：各 1 人)
 - ※土砂：北海道小平町、せたな町に寒地土研からのべ 2 人派遣(7/3～5：1 人)
 - 広島県坂町他に国総研からのべ 12 人派遣(7/12～15：3 人)
 - 広島県広島市他に国総研からのべ 5 人派遣(7/15～16：2 人、7/17：1 人)
 - 広島県呉市に国総研からのべ 4 人派遣(7/18～19：2 人)
 - 広島県広島市他に国総研・土研からのべ 4 人派遣(7/19～：各 1 人)
 - ※道路：北海道遠軽町に寒地土研からのべ 6 人派遣(7/13～14：3 人)
 - NEXCO 西日本(広島呉道路)に土研からのべ 2 人派遣(7/12～13：1 人)
 - 広島県三次市他に国総研・土研からのべ 3 人派遣(7/14：国総研 1 人、土研 2 人)
 - 高知県大豊町に国総研・土研からのべ 5 人派遣(7/20：国総研 3 人、土研 2 人)
- ・海上保安庁によるリエゾンのべ 142 人派遣(広島県等)(7/6～)

(3) その他

- ・「広島市・呉市周辺通れるマップ」を公表(7/10～) [再掲]
- ・国土地理院による、要望に応じた地図の提供(7/6～)、空中写真の緊急撮影・提供・公開(7/9～)。罹災証明書の発行に活用してもらうために、被災自治体向けに被災前及び被災後の空中写真を提供(7/16～)。
- ・一般社団法人日本建設機械レンタル協会、建設機械メーカーの協力を得て、小型の油圧ショベルを派遣(7/13～) [再掲]
 - ※広島県内 6 台、岡山県内 10 台、愛媛県内 26 台、高知県内 10 台計 52 台を派遣

「平成30年7月豪雨」～今後の気象の見通し等について～

1 気象庁

平成30年7月20日6時00分

今後の気象の見通し（西日本及び東海地方）

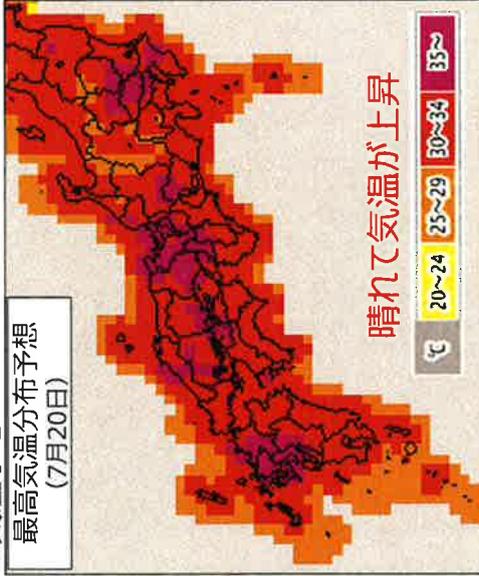
＜気象概況＞ 太平洋高気圧が西日本・東日本を覆うため、引き続き、多くの地点で最高気温が35度以上の猛暑日となるなど、7月末にかけて、晴れて厳しい暑さが続く見込み。また、南から湿った空気が入り、局地的に雷雨となるところがある見込み。

＜警戒事項＞ 熱中症の危険が、より高まっている。屋外はもとより、屋内でも、熱中症に対して、できる限りの対策が必要。
また、落雷や突風、急な強い雨に注意。引き続き、土砂災害等に注意するとともに、各地の気象台が発表する情報等に留意。

気象解説図



気温予想



週間天気予報

日	20日(金)	21日(土)	22日(日)	23日(月)	24日(火)	25日(水)	26日(木)
天気	晴	晴	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇
降水確率(%)	0/10/10	0/0/10/10	30	20	20	20	20
最高気温(℃)	36	35	35	36	37	37	37
最低気温(℃)	/	26	26	26	26	26	25

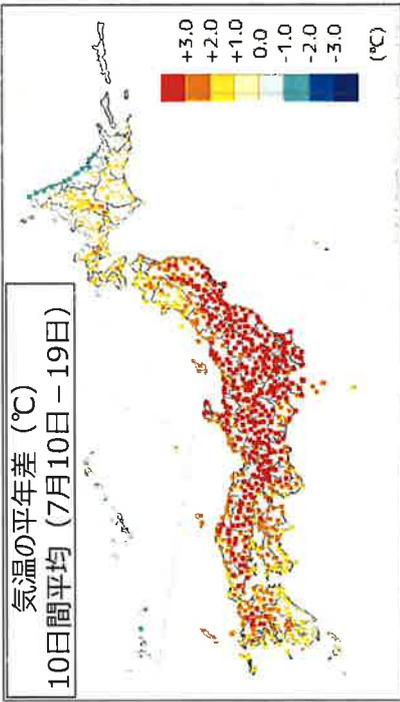
日	20日(金)	21日(土)	22日(日)	23日(月)	24日(火)	25日(水)	26日(木)
天気	晴	晴	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇
降水確率(%)	0/10/10	0/10/10	30	20	20	20	20
最高気温(℃)	36	35	34	35	36	36	36
最低気温(℃)	/	27	26	27	27	27	26

日	20日(金)	21日(土)	22日(日)	23日(月)	24日(火)	25日(水)	26日(木)
天気	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
降水確率(%)	0/10/10	10/10/20/20	40	20	20	20	20
最高気温(℃)	36	35	34	34	34	35	35
最低気温(℃)	/	26	26	26	26	26	25

※気象情報で発表される「気温」は、日陰で風通しの良い場所の空気の温度である。気温35度のときでも、日中の路面温度は約60度になることもあるので、しっかりと熱中症対策が必要。

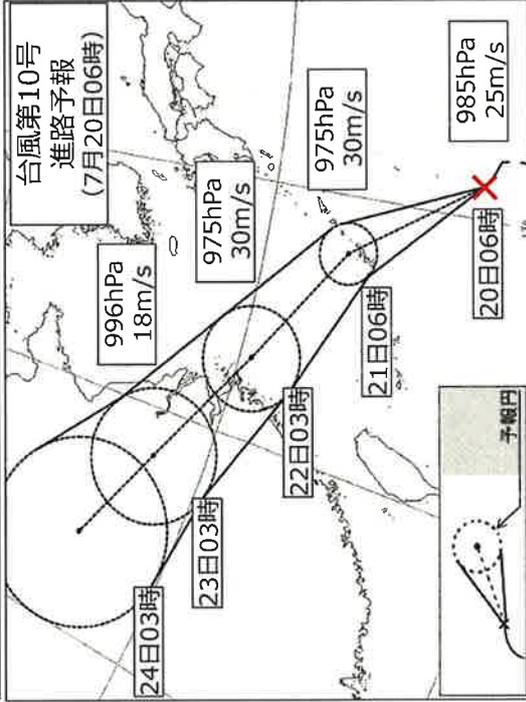
高温の状況

東日本、西日本を中心に7月9日頃から気温のかなり高い状態が続いている。特に14日頃から最高気温が35度を超える記録的な猛暑が続いている。



台風第10号の影響（見通し）

○九州・四国の太平洋側を中心に、21日から22日にかけて、台風や高気圧縁辺の湿った空気が入り、雨の降るところがある見込み。大雨に警戒。
○沖縄地方や奄美地方では、21日にかけて、雷を伴った非常に激しい雨が降る見込み。大雨、暴風、高波に警戒。



地方公共団体等への気象台からの支援状況

ホットライン等の実施

- 各地の気象台では、台風説明会を順次開催し、大雨の状況について地方公共団体にホットラインによる解説・助言を適時実施。

ポータルサイトの開設

- 大雨・洪水警報の危険度分布、指定河川洪水予報や、降水の状況を集約したポータルサイトを、気象庁HPに開設（6日19時50分～）。
- 被災地の地域毎に天気・気温等の予報を提供。
- 英語版も開設（9日11時40分～）。

捜索救難関係機関への資料提供

- 捜索・救難の小型航空機のため気象支援資料を作成し、捜索救難関係機関へ提供（8日～）。

JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣

- 気象台職員を、22道府県及び12市町に派遣し、気象の見通し等について解説・助言を実施（4日～20日まで、のべ238人）。

広島県・広島市・呉市、岡山県・倉敷市、愛媛県・宇和島市などへ職員を派遣

※JETTは、国土交通省TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の気象・地象情報提供班です。

気象庁トップページ

地域ごとの気象情報ページ

気象支援資料（岡山県倉敷地域）

平成30年7月11日 11時00分

岡山県の天気解説

11日は、高気圧に覆われて概ね晴れますが、午後は大気の状態が不安定となるため雨や雷雨となり、激しく降る所があるでしょう。岡山県では高温が予想され、熱中症の危険が特に高くなる見込みです。暑さを避け、水分をこまめに補給するなど、十分な対策をとってください。

倉敷地域付近の天気

日 / 気温	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日
時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時
天気	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
3時間雨量 (ミリ)	0	1~4	1~4	0	0	0	0	0
気温 (°C)	32	31	27	25	25	24	24	28
風向	↑	↑	←	←	←	←	←	↑
風速 (m/s)	3	2	1	1	1	1	1	↑
送の高さ (m)	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5

風向・0m/s → 1-4m/s → 5-9m/s → 10m/s以上 注意報基準(1.5m)以上の速は太字で表示
気温は各時間帯の初めの時間の予想値です。例えば18-21なら18時の予想値です。

週間天気予報（岡山県 気温：岡山）

日	12日(水)	13日(金)	14日(土)	15日(日)	16日(月)	17日(火)	18日(水)
天気	晴時々晴	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇
降水確率(%)	10/20/30/20	20	10	10	10	10	10
最高気温(°C)	31	36	36	36	36	36	35
最低気温(°C)	25	25	24	24	24	24	24

降水確率の1日目は、0-6-12-18-18-24時です。

ポータルサイトページ

【中国地方】平成30年7月豪雨の関連情報

危険度分布、降水の状況等

大雨・洪水警報の危険度分布、指定河川洪水予報

土砂災害警戒判定メッシュ情報

大雨警報(浸水室)の危険度分布

洪水警報の危険度分布

指定河川洪水予報

降水の状況

雨雲の動き(高解像度降水ナウキャスト)

今後の雨(降水短時間予報)

降水の状況(7メガス)

中国地方の各種気象情報

鳥取県の各種気象情報

気象警報・注意報(鳥取県)

土砂災害警戒情報(鳥取県)

気象情報(鳥取県)

天気予報(鳥取県)

週間天気予報(鳥取県)

岡山県の各種気象情報

気象警報・注意報(岡山県)

土砂災害警戒情報(岡山県)

気象情報(岡山県)

天気予報(岡山県)

週間天気予報(岡山県)

気象支援資料

勝英地域

津山地域

倉敷地域

新見地域

東備地域

岡山地域

高梁地域

倉敷地域

直轄河川被災状況

2

平成30年7月19日 11:00時点

箇所数	大規模な被災 (緊急的な復旧を要する箇所)	その他の被災 (通常の災害復旧や応急的な対応)
145	10	135
	<p>○完了 10箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石狩川水系石狩川 (7/7 完了) ・石狩川水系忠別川 (7/7 完了) ・神通川水系神通川 (7/11完了) ・松浦川水系徳須恵川 (7/13完了) ・太田川水系三篠川 (7/15, 16完了) ・太田川水系根谷川 (7/16完了) ・高梁川水系小田川 (7/15, 16堤防の締切盛土完了。決壊した2箇所については引き続き鋼矢板の二重締切実施中) 	<ul style="list-style-type: none"> ○対策済み 105箇所 ○対策実施中 30箇所 ○対策検討中 0箇所 ○経過監視中 0箇所

四国地方整備局同時発表

平成30年7月
豪雨関連

平成 30 年 7 月 17 日
水管理・国土保全局 河川環境課

のむら かのがわ
「野村ダム・鹿野川ダムの操作に関わる
情報提供等に関する検証等の場」を設置します。

今般、平成30年7月の前線等による記録的な豪雨により^{ひじかわ}肱川水系で甚大な被害が発生しました。

野村ダムや鹿野川ダムは操作規則に従い適切に操作を行うとともに、関係機関に対して数次にわたる情報提供を行っております。

しかしながら、これまでに経験のない異常な豪雨であったことを踏まえ、四国地方整備局において、より有効な情報提供や住民への周知のあり方について検証を行うとともに、より効果的なダム操作について技術的考察を行うことを目的に、「野村ダム・鹿野川ダムの操作に関わる情報提供等に関する検証等の場」を7月19日に設置します。

第1回は、現地調査等を下記の通り行います。

<第1回検証等の場の予定>

日 時：平成30年7月19日（木）10：00～14：30

※天候等より、予定が変わる可能性があります。

内 容：現地視察及び本出水の概要
野村ダム・鹿野川ダムの操作や情報提供の状況

委 員：別紙-1

現地調査等：①10：00～ ヘリコプターからの上空調査
②11：30～ 現地調査（大洲市東大洲地区）
③13：30～ 検証等の場（肱川風の博物館）

取 材：取材は②、③のみ可能です（別紙-2参照）

<<問い合わせ先>>

国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 流水管理室

企画専門官 空閑 健（内線：35472）

代表：03(5253)8111 直通：03(5253)8449 FAX:03(5253)1603

国土交通省 四国地方整備局 河川部 河川管理課

課長 渡邊 健二（内線：3751）

直通：(087)-811-8320

散水車の支援活動状況（7月20日7時現在）

- ・ 20日の派遣台数 計32台（国から派遣23台、国以外から派遣9台）
- ・ 19日の派遣台数 計32台（国から派遣23台、国以外から派遣9台）

活動地	市町村名	活動内容	区分	台数		派遣元	派遣期間	稼働状況	
広島県	三原市	市内の生活道路の路面散水	清掃	2	4	中国地整	7月16日～	稼働中	
		市内の生活道路の路面散水	清掃	2		九州地整	7月18日～	稼働中	
	広島市	三田小学校付近での路面散水	清掃	1	1	中国地整	7月16日～	稼働中	
		町内の生活道路の路面散水	清掃	1	1	中国地整	7月14日～	稼働中	
岡山県	倉敷市	市内の道路の路面散水	清掃	4	9	関東地整	7月17日～	稼働中	
		市内の道路の路面散水	清掃	3		近畿地整	7月16日～	稼働中	
		市内の道路の路面散水	清掃	2		中国地整	7月16日～	稼働中	
	倉敷市	市内の道路の路面散水	清掃	5	9	日本道路建設業協会	7月16日～	稼働中	
		市内の道路の路面散水	清掃	1		岡山県	7月19日～	稼働中	
		市内の道路の路面散水	清掃	3		岡山県	7月17日～	稼働中	
	愛媛県	宇和島市	市内の雑用水の給水支援	給水	1	2	四国地整	7月17日～	稼働中
			市内の生活道路の路面散水	清掃	1		近畿地整	7月14日～	稼働中
		大洲市	市内の生活道路の路面散水	清掃	1	5	四国地整	7月11日～	稼働中
市内の生活道路の路面散水			清掃	2	近畿地整		7月14日～	稼働中	
西予市	西予市	市内の雑用水の給水支援	給水	2	1	中部地整	7月18日～	稼働中	
		市内の生活道路の路面散水	清掃	1		四国地整	7月11日～	稼働中	
		市内の生活道路の路面散水	清掃	2		四国地整	7月11日～	稼働中	
計				29	32				
				3					

平成 30 年 7 月豪雨に係る支援物資輸送等への対応

国交省によるこれまでの対応

- 7月5日、各地方運輸局に対して、支援物資輸送等の要請依頼があった場合に備えて、必要な準備を指示。
- 7月6日、指定公共機関（日本通運、ヤマト運輸、佐川急便、西濃運輸、福山通運、全日本トラック協会）に対して、支援物資輸送等の要請依頼があった場合に備えて、必要な準備を指示。
- 国土交通省（海上保安庁含む）保有の船舶による支援物資輸送を実施。

支援物資の輸送概況

※7月19日10時時点で物流審議官部門において把握している情報をもとに記載

- 自治体の要請に基づく支援
 - ・1府8県21市町からの延べ102件程度の輸送要請に民間物流事業者及び海上保安庁の巡視船艇が対応し、26市町へ支援物資を輸送。（トラック約148台、船舶約34隻）
- 政府によるプッシュ型支援
 - ・物流事業者等の協力を得つつ、トラック等による輸送依頼に対応しているほか、港湾局の所有船舶12隻により6市町（離島含む）へ物資輸送と給水支援を実施。

※内閣府緊急物資調達・輸送チームによる主な物資の支援状況は以下のとおり
（調達元が自ら輸送手段を手配するプッシュ型輸送も含む）

〔 水（500ml）374,836本、水（2L）36,500本、食料281,010食、クーラー489台、仮設トイレ308台
（7月18日20時00分時点で到着・稼働、速報値：内閣府HPより） 〕

支援物資の発出・受入体制

【物資発出側の対応状況】

- 7月10日、内閣府に「緊急物資調達・輸送チーム」設置。同チームに設けられる輸送班に、国交省、全日本トラック協会、大手物流事業者から職員を派遣。

【物資受入側の対応状況】

- 7月11日、岡山県・広島県・愛媛県に「緊急物資調達・輸送チーム 現地連絡調整室」設置。
- 現地連絡調整室に、中国運輸局・四国運輸局より職員派遣。
- 地元トラック協会や物流事業者等の協力のもと、支援物資輸送の受入が実施されている。
- 7月14日、市の設置する物資拠点の情報収集のため、岡山県から倉敷市に物流専門家を派遣。

【物資拠点の選定状況】

- 広島県・岡山県・愛媛県は、いずれも7月11日までに広域物資輸送拠点を設置。
- 広島県・愛媛県が、広域物資輸送拠点を補完する拠点を設置、稼働中。
- 物流審議官部門でリストアップしている民間物資拠点リスト（広島：15カ所、岡山：17カ所、愛媛：11カ所）について、使用可否の情報も含めて運輸局より県に連絡済み。

11 土地・建設産業局

H30.7.20（金）9:30 現在
前回からの変更点は下線部

「平成30年7月豪雨」への土地・建設産業局の対応

建設業者による災害対応への協力

- 7月 6日（金） 日本建設業連合会、全国建設業協会及び全国中小建設業協会に対し、国・地方公共団体等からの要請に応じて迅速かつ適切な対応がとれる体制を整えるよう口頭要請
- 7月 9日（月） 建設業関係団体に対し、建設機械、資機材の調達や労働力の確保など、地方公共団体等と緊密な連携を図りながら可能な限り被災地域の応急対策に取り組むよう、総合政策局と連名で要請
- 7月10日（火） 牧野副大臣から、日本建設業連合会、全国建設業協会、全国中小建設業協会及び日本建設業経営協会に対し、地方公共団体等と緊密な連携を図りながら、可能な限り被災地域の応急対策に取り組むよう口頭要請
- 7月11日（水） 建設資機材の需給の安定のため、建設業関係団体に対し、実需に基づく発注や過剰な在庫の保有抑制を図り、買占め等の行為が生じないように、総合政策局と連名で配慮を要請
- 7月13日（金） 日本建設業連合会に対し、地方公共団体の要請に応じて生活用水の配送支援用車両（散水車）のあっせんを実施するよう口頭要請
- 7月13日（金） 全国解体工事業団体連合会等に対し、地方公共団体へ解体工事業者の紹介を行う相談窓口を設置するよう口頭要請

復旧工事を担う建設業者に対する支援

- 7月 9日（月） 公共工事の前払金保証を行う保証会社（北海道建設業信用保証株式会社、東日本建設業保証株式会社及び西日本建設業保証株式会社）に対し、前払金の払出手続きに必要な書類が滅失した場合に代替書類を認めるなど、前払金保証事務処理の迅速化・弾力化を要請
- 7月10日（火） 地方公共団体に対し、応急復旧事業等については随意契約が可能である点など、入札・契約の取扱いについて総務省と連名で周知
- 7月12日（木） 地方公共団体に対し、以下の点について要請
- ・公共工事標準請負契約約款に基づき、災害応急対策を優先して行う場合等には施工中工事の一時中止を適切に指示すること
 - ・応急復旧工事等に係る前金払の適切な実施を行うこと
- 7月13日（金） 被災地域では、調達環境の変化等により通常の積算基準の適用が適切ではない場合も考えられるため、地方公共団体に対し、積極的に見積を活用して積算するなど適切な予定価格の設定に努めるよう、総務省と連名で要請

11 土地・建設産業局

H30.7.20 (金) 9:30 現在
前回からの変更点は下線部

被災地域の建設企業への支援

7月13日(金) 元請建設企業が倒産した場合等における下請建設企業等が有する債権の支払保証(下請債権保全支援事業)について、手続きに必要な書類が滅失した場合等における実情に応じた措置を周知

住家被害認定調査への支援

7月10日(火) 日本不動産鑑定士協会連合会に対し、被災者への罹災証明書発行のために市町村長が行う住家被害認定調査へ可能な限り協力するよう要請

被災者の住まい確保

7月 8日(日) 全国宅地建物取引業連合会、全日本不動産協会、日本賃貸住宅管理協会及び全国賃貸住宅経営者協会連合会に対し、被災者が入居可能な賃貸住宅に関する情報提供や斡旋等について、住宅局と連名で協力要請

※「平成三十年七月豪雨による災害についての特定非常災害及びこれに対し適用すべき措置の指定に関する政令」(平成30年政令第211号)に基づく国土交通省告示第947号により満了日が延長された権利利益のうち、土地・建設産業局関係のものは以下のとおり(いずれも本年11月30日まで延長)。

- ・建設業の許可、測量業者の登録、宅地建物取引業者の免許、不動産鑑定業者の登録、浄化槽工事業の登録、解体工事業の登録、マンション管理業者の登録、建設コンサルタントの登録、地質調査業者の登録、補償コンサルタントの登録、不動産投資顧問業の登録、賃貸住宅管理業者の登録 など

下線部は追加情報

平成30年7月豪雨に係る建設業協会等の対応について

7月6日(金)に土地・建設産業局長より以下の3団体に対して、災害対応体制に万全を期すよう要請を行ったところであり、現在、下記事業者団体から報告のあったものは概ね以下のとおりであり、引き続き、情報収集を継続している。

○(一社)日本建設業連合会

6日(金)に以下3支部が災害対策本部を設置し、7日(土)には本部に災害連絡室を設置。各支部の主な対応状況は以下のとおり。

- 九州支部 : NEXCO西日本、福岡北九州高速道路公社からの路面陥没、法面崩壊に対する支援要請にそれぞれ対応中。
- 関西支部 : 京都市から土嚢袋(3万)の支援要請に対応。
- 中国支部 : 中国地整、福山河川国道事務所、NEXCO西日本、広島県、岡山県、広島市、三原市などから重機、ダンプの調達、土砂撤去、送水トンネル復旧、土嚢袋(約20万)、スコップ(2千丁)、飲料水提供などの支援要請に対応中。国交省からの要請により、生活用水の配送支援用車両(散水車)を28台確保したうえで、派遣について対応窓口を設置し、15日に高知県大月町、愛媛県大洲市、岡山県倉敷市、呉市、江田島市からの要請及び問い合わせに対応中。
- 関東支部 : 15日に関東地整から土嚢袋5万袋の調達要請に対応中。

○(一社)全国建設業協会

6日(金)以降、関係府県協会が各自災害対策本部を設置し、全国建設業協会も8日(日)に災害対策協力本部を設置。各府県協会の主な対応状況は以下のとおり。

- 広島 : 地方整備局からの要請を受け、道路啓開等を実施。(11社)
11日、社会福祉事務所からの依頼により、土嚢袋3万袋の提供を実施。
12日、竹原市、坂町、広島市からの要請を受け、土嚢袋を竹原市5千袋、坂町5千袋、広島市1万袋の提供を実施。
- 岡山 : 県からの要請を受け、応急復旧を実施。(124社)
- 愛媛 : 県からの要請を受け、応急復旧を実施。(241社)
14日よりボランティア支援活動として、土砂撤去・運搬、ごみの回収・運搬を実施。
- 兵庫 : 県からの要請を受け、河川や道路の土砂等支障物の撤去を実施。
- 京都 : 地方整備局からの要請を受け、応急復旧、道路啓開を実施。(61社)
- 鳥取 : 県、地方整備局からの要請を受け、道路啓開及びポンプによる排水作業を実施。県からの要請により、土嚢袋(9万)を提供し、倉敷市への運搬を実施。
- 高知 : 県、市町村からの要請を受け、土嚢積み、土砂応急復旧、パトロール等を実施。
- 島根 : 県からの要請を受け、道路及び河川パトロールを実施。

11-2 土地・建設産業局

- 岐阜： 地方整備局からの要請を受け、排水ポンプと照明車の出動、ドローンによる河川
の状況撮影、路面応急復旧等を実施。(164社)
13日、県及び美濃市からの要請を受け、道路啓開、道路清掃等を実施。
16日、中部地方整備局からの要請を受け、岡山県倉敷市真備町へ土嚢袋1万袋の
搬送を実施。
- 香川： 県からの要請を受け、土砂撤去、土嚢積み等を実施。(69社)
- 山口： 県からの要請を受け、土砂・倒木除去、道路啓開、道路・河川パトロール、バリケ
ード設置、路面清掃等を実施。
- 長崎： 県及び大村市からの要請を受け、パトロール、倒木除去、土砂崩壊復旧、警備、清
掃等を実施。
- 新潟： 北陸地方整備局からの協定に基づく要請を受け、会員企業5社がポンプ車4台、
照明車2台を岡山県倉敷市真備町に出動し、排水作業の支援を実施。
- 栃木： 中国地方整備局からの依頼を受け、大型土嚢袋詰機(クイックホッパー)を岡山県
の被災地3箇所に搬入し、技術指導を実施
- 静岡： 中部地方整備局からの依頼を受け、岡山県倉敷市真備町に土嚢袋1万袋の搬送及
びポンプ車操作のオペレーター派遣を実施。

※ ()内は全建で把握した各協会支部所属の対応企業数であり、この他に対応中の企業
もある。

○ (一社) 全国中小建設業協会

現時点の対応状況について情報収集中。

- 広島： 県の要請を受け、応急復旧を実施。(約310社)
- 高知： 県、市町村からの要請を受け、土嚢の準備・積み、土砂災害場所の復旧作業を
実施。(約80社)

市街地に堆積した土砂の排除について

堆積土砂排除事業を活用し、市町村が行う土砂撤去を支援。

【これまでの取り組み】

○事業の概要や実施上の留意点について、都道府県を通じ市町村へ周知

●7/ 9（月）【1回目】・事業の概要

・事業実施上の留意点

（集積場を家屋前に指定することにより、宅地所有者の負担軽減を図ることが可能 等

●7/12（木）【2回目】・宅地の土砂を市町村が直接排除することができる場合について詳しく解説

（二次災害防止や一般交通・消防防災活動・公衆衛生に支障となる等、土砂放置が公益上重大な支障となる場合）

●7/13（金）【3回目】・査定前着工が可能であることについて注意喚起●7/17（火）【4回目】・広島市が策定した土砂撤去方針について情報提供

【現地における実施状況】 7/20（金）9:00 現在で把握している情報

5市11市町にて堆積土砂排除事業を活用または活用予定。

○広島県広島市

- ・市が家屋前に出された土砂の運搬に加え、宅地内土砂の直接排除を実施中。



市が宅地内土砂を撤去しているところ（広島市安佐北区口田地区）

○兵庫県神戸市

- ・市が私道の土砂撤去実施中



私道の土砂撤去状況（神戸市灘区篠原台）

○京都府宮津市、広島県呉市・三原市・坂町・海田町・府中町・熊野町、
愛媛県今治市、福岡県太宰府市

- ・堆積土砂排除事業活用予定（呉市、坂町は市・町による直接排除を検討中）
- ・現在は、所有者等が宅地内の土砂撤去を実施中

平成30年7月豪雨による土砂災害への対応状況

13 砂防部

7月20日10時時点

7/13～7/20(予定)

二次災害防止のための土砂災害緊急調査

土石流による土砂災害が集中している地区(土石流集中地区)について、災害状況や応急対策の必要性などについて調査を実施
 広島県 7月13日～20日 20地区/23地区 調査済み
 愛媛県 7月13日～18日 9地区/9地区 調査済み



宇和島市長への調査結果報告(7/18)

逃げ遅れ防止新基準



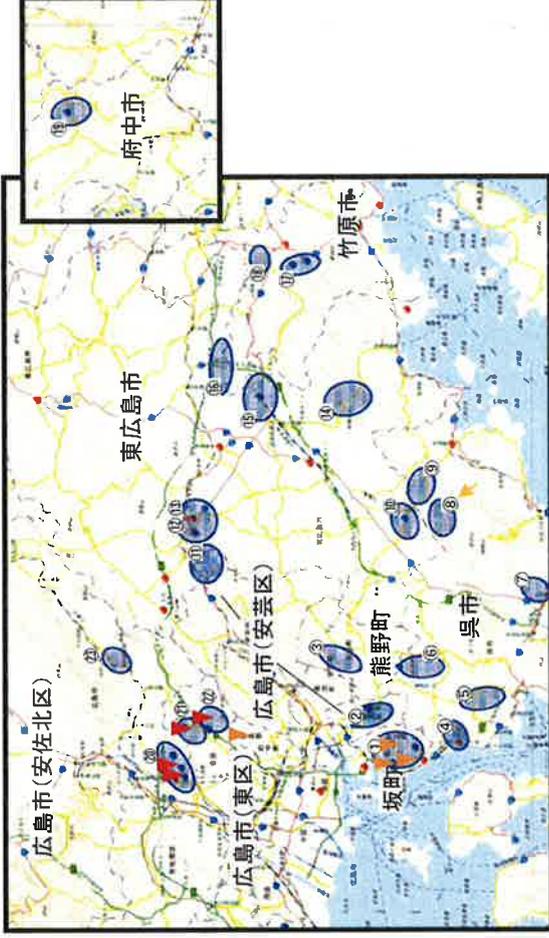
自治体へ今後の降雨に対する警戒について助言(7/14、15、17)
 広島県7市町: 広島市、呉市、東広島市、竹原市、府中市、坂町、熊野町
 愛媛県2市: 宇和島市、西予市 下線ありは暫定基準を採用した市町

7月19日以降

きめ細やかな現地サポート

- 土砂災害アドバイザーチーム(土砂災害専門家、地方整備局職員(TEC-FORCE))が広島県庁に常駐して、警戒避難や応急復旧対策についてきめ細やかに助言
- 土石流集中地区以外の県・市町の個別の要望箇所について地方整備局職員(TEC-FORCE)が現地調査し、速やかに被災状況に応じ応急対策等について助言

二次災害防止対策に向けた取り組み



凡例 ●: 土石流集中地区(土石流による土砂災害が集中等している地区)
 ▲: 応急対策箇所
 ▲: 監視カメラ設置箇所

応急工事箇所) 広島市安佐北区口田南3丁目

工事用進入路

7/13(金)着手、7/24(火)完了見込

ワイヤーセンサー

7/16着手、7/23(月)運用開始見込*

※住民周知完了後

工事用進入路が完成後、

導流工(大型土嚢)7/26完了見込、

流路工(大型土嚢)7/29完了見込、

強靱ワイヤーネットの設置に着手予定

工事用道路・流路工の推進



平成30年7月豪雨による土砂災害の発生状況

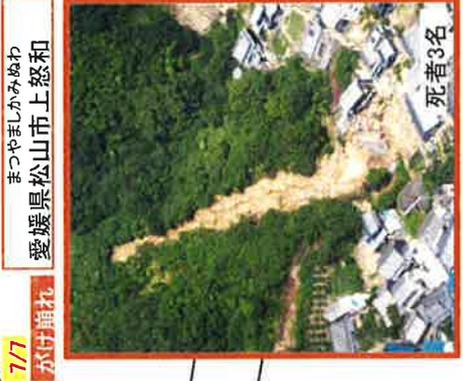
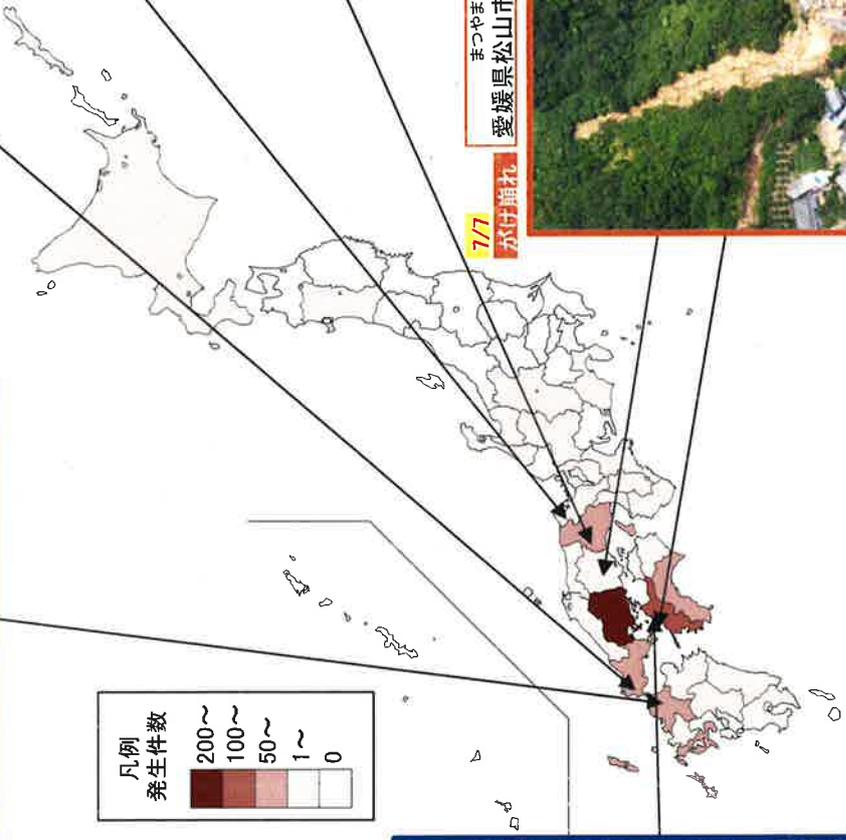
土砂災害発生件数
(7月2日以降を集計)

(都道府県報告)
1道2府28県
1,077件

土石流等：332件
地すべり：45件
がけ崩れ：700件

【被害状況】
人的被害：死者 100名
行方不明者 0名
負傷者 22名
人家被害：全壊 41戸
半壊 43戸
一部損壊 135戸

※近10年(H20~29)の平均土砂災害発生件数1,106件/年



14(道路局)

通行止め区間
 通行止め解除済み区間
 ※解除区間は7/8以降の解除を記載

高速道路の通行止め状況

7月20日(金)10:00

<開通履歴(中国地方)>
 中国自動車道
 岡山自動車道
 東広島道路
 山陽自動車道
 尾道道松江道

7月9日(月) 8:19
 7月9日(月) 12:32
 7月10日(火) 7:00
 7月14日(土) 6:00
 7月20日(金) 9:00

山陽自動車道
 広島IC~河内IC(39km)
 7月14日(土)6:00解除

山陽自動車道
 河内IC~本郷IC(8km)
 7月10(火)5:00解除

山陽自動車道
 本郷IC~福山西IC(30km)
 7月9日(月)17:00解除

16日(月) 愛媛県内の国道56号 全て解除
 17日(火) 山口県内の国道2号 全て解除
 21日(土) 中 広島県内の国道2号 全て解除(予定)

松江自動車道
 三次東IC~高野IC(26km)
 7月17日(火)18:00解除

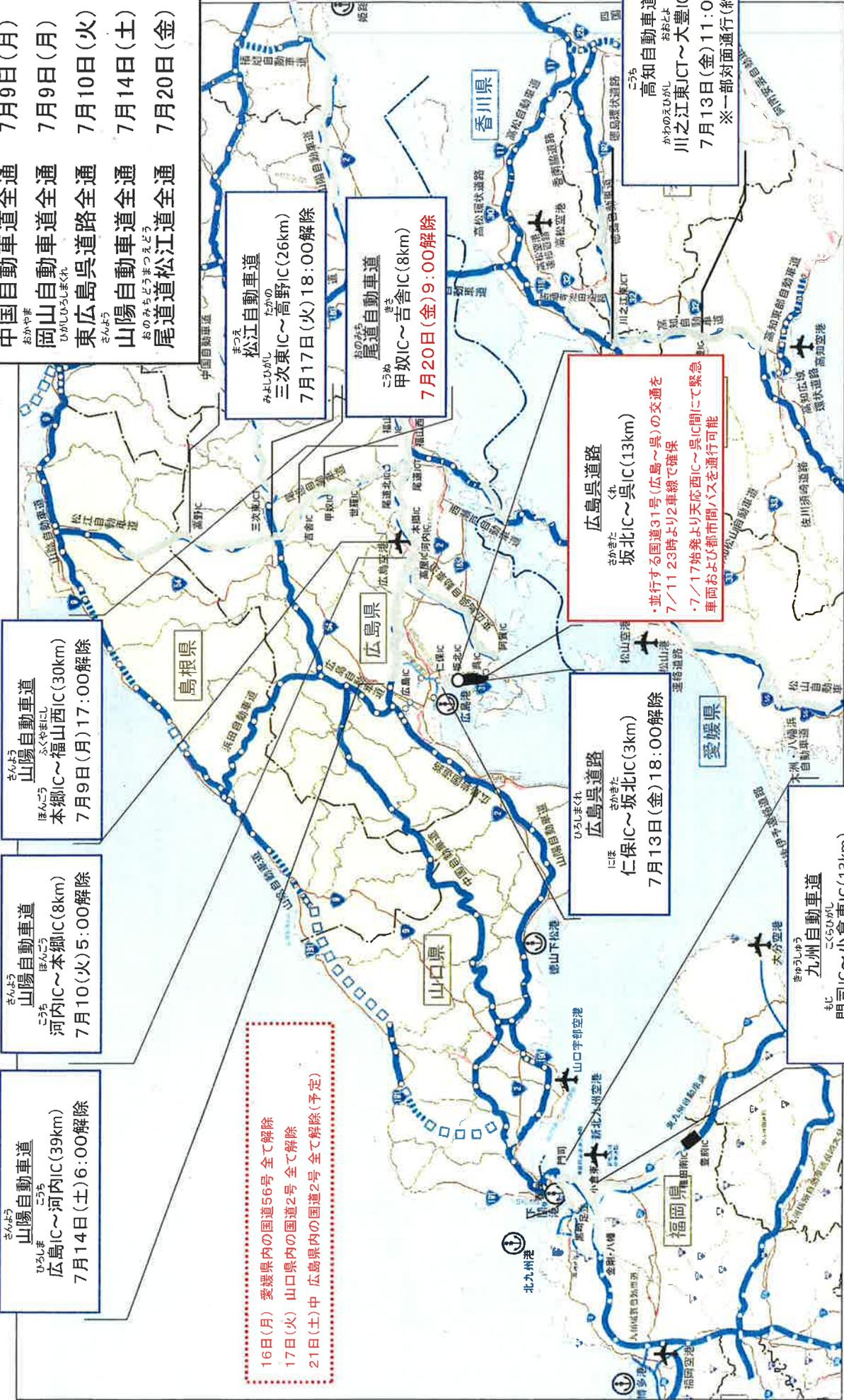
尾道自動車道
 甲奴IC~吉舎IC(8km)
 7月20日(金)9:00解除

広島呉道路
 坂北IC~呉IC(13km)
 ・並行する国道31号(広島~呉)の交通を7/11 23時より2車線で確保
 ・7/17始発より天応西IC~呉IC間にて緊急車両および都市間バスを通行可能

広島呉道路
 仁保IC~坂北IC(3km)
 7月13日(金)18:00解除

九州自動車道
 門司IC~小倉東IC(13km)
 7月17日(火)15:00上り線解除
 ※下り線は7月11日(水)に解除済

高知自動車道
 川之江東JCT~大豊IC(27km)
 7月13日(金)11:00 解除
 ※一部対面通行(約8km)



広島～呉間の交通対策

13日(金)までの対策実施

- 7/11(水)国道31号(広島～呉)全線開通
- 7/12(木)広島県災害時渋滞対策協議会の設置
(中国地整、NEXCO西、広島県、呉市、広島県警等)
- 7/13(金)交通量抑制の呼びかけ(看板設置等)
広島呉道路仁保IC～坂北IC通行止め解除

広域迂回の誘導
【17日0時より開始】
山陽道・東広島呉道路を
経由した迂回(山陽道の料金半額)

交通量抑制の呼びかけ
(相乗り・時差通勤など)
【13日より実施】【継続】

**新幹線を利用した
広島～呉間の交通確保**
【17日より開始】
(東広島駅利用)

**国道31号
主要渋滞箇所緊急交差点改良**
【17日早朝に実施】

- ①ナフコ周辺
- ②小屋浦橋
- ③小屋浦橋北詰交差点
- ④大屋橋北詰交差点
- ⑤広島呉道路坂北IC出口
- ⑥呉ポートピア付近

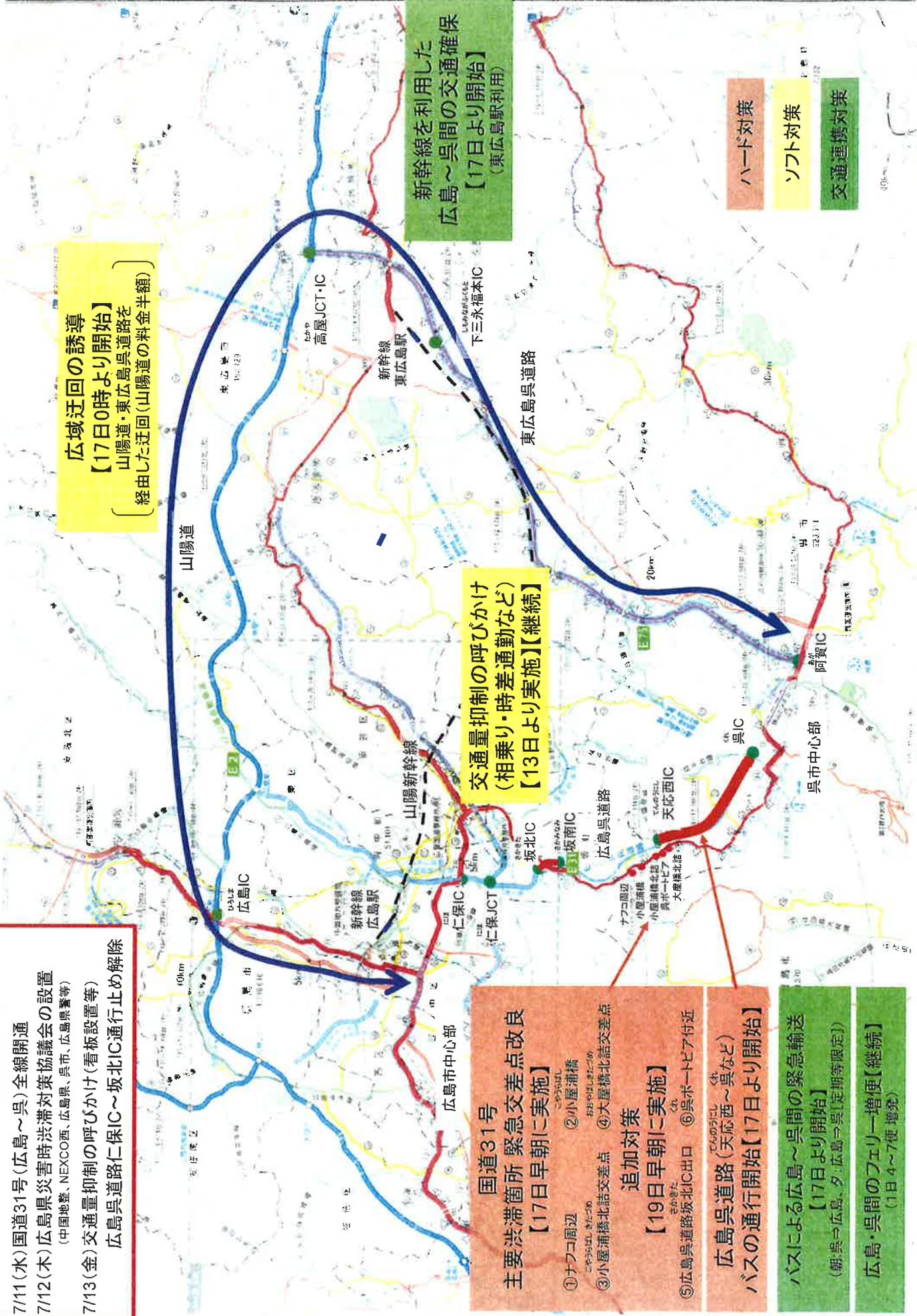
追加対策
【19日早朝に実施】

**広島呉道路(天応西～呉など)
バスの通行開始【17日より開始】**

バスによる広島～呉間の緊急輸送
【17日より開始】
(朝:呉→広島、夕:広島→呉[定期等限定])

広島・呉間のフェリー増便【継続】
(1日4～7便増発)

- ハード対策
- ソフト対策
- 交通連携対策



広島・呉地域の交通状況と対策について

「広島県災害時渋滞対策協議会」(整備局、県、警察等)を設置し、交通状況を確認しつつ、国道31号の緊急交差点改良や広島呉道路の一部区間についてバス利用を可能とする等の対策を継続的に実施中。

<国道31号交通量>

- 朝ピーク時間帯(6~9時)の国道31号の交通量は、連休前(7/13(金))の約1.2倍に増加し、その後も横ばいで推移。

<バス運行(所要時間)>

- 呉駅から広島バスセンター方面
⇒ 連休前の2~3.5時間から約1時間に短縮し、定時性を確保
- 広島バスセンターから呉駅方面
⇒ 朝のピーク時間帯は約2時間を要しているが、その他の時間帯は約1時間に短縮し、定時性を確保

<山陽道や東広島呉道路を利用した広域迂回誘導>

- 東広島呉道路や山陽道の高屋ICの交通量が増加しており、一定の効果が見込まれる。(山陽道 広島IC~高屋IC 料金半額)

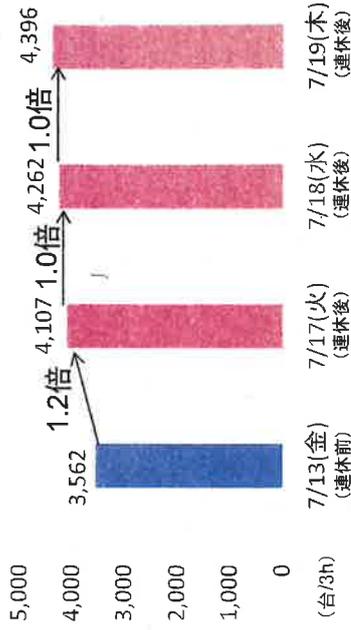


<今後の取組>

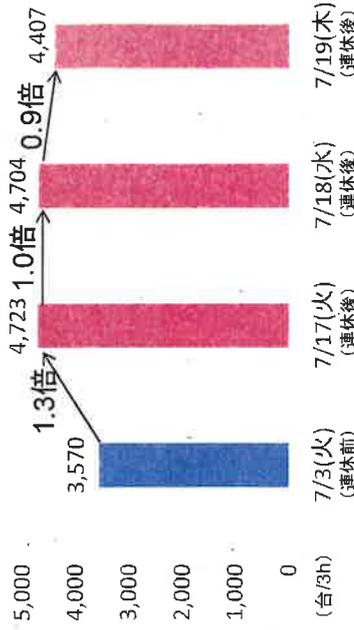
- 渋滞協議会を活用しながら、県・市と連携し、ボランティア車両の交通分散や、通勤時の相乗り等による交通量抑制、広域迂回誘導の促進等の交通マネジメントの強化を進める。

国道31号等の交通状況(朝ピーク時間帯6:00~9:00)

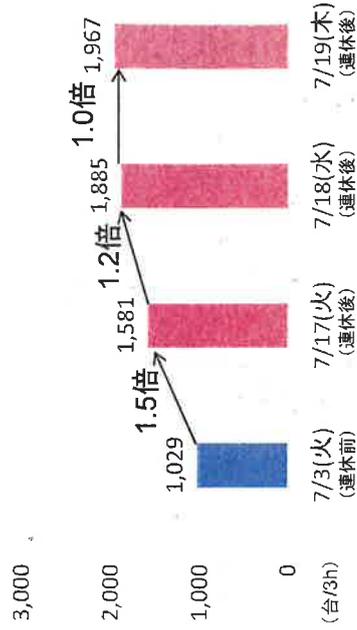
(1) 国道31号(小屋浦橋周辺)



(2) 東広島呉道路(黒瀬IC~馬木IC)



(3) 山陽道 高屋IC 出入



I. 避難所の確保

①一次避難所

- ・学校、公民館などの公的施設
- 【201ヶ所4,682人】
(7月19日8:45現在)

②二次避難所

- (1) 宿泊施設
【1,023名受入可能
(うち96名入所済)】
(7月19日18:00現在)
- (2) 船舶
 - ・入浴サービス
 - 防衛省の護衛艦等3隻で実施中
 - 国土交通省(地方整備局、(独)海技教育機構)の船舶で実施

自宅の損傷が軽微な場合は、地域のライフラインの復旧後、帰宅

II. 応急的な住まいの確保

①公営住宅等の空室提供

- 岡山県、広島県、愛媛県の計：1,771戸(うち入居決定149戸)
 - ・公営住宅等 1,397戸
 - ・UR賃貸住宅 8戸
 - ・国家公務員宿舎等 366戸

- 災害救助法適用11府県の計：8,404戸(うち入居決定239戸)
(岡山・広島・愛媛を含む)

- ・公営住宅等 4,141戸
- ・UR賃貸住宅 2,616戸
- ・国家公務員宿舎等 1,647戸

- 全国39都道府県(上記を含む)の計：20,851戸(入居決定256戸)

※うち、中部以西の27府県では19,452戸を提供

②民間賃貸住宅の空室提供

- 岡山県、広島県、愛媛県の計 : 46,332戸

- 災害救助法適用11府県(岡山・広島・愛媛を含む)の計：130,106戸

(全国賃貸住宅経営者協会連合会調べ)

- ・岡山県:適用全18市町村において入居相談、申込みを実施中
- ・広島県:適用全13市町村において入居等相談を実施中、申込みは7/20に開始
- ・愛媛県:実施の意向を表明

③応急仮設住宅の建設

- 被災県と住宅業界団体が応急仮設住宅の建設を準備中

- ・愛媛県:大洲市46戸、西予市65戸
- ・広島県:呉市、三原市、坂町(戸数調整中)

III. 恒久的な住まいの確保

- ・自力での再建・補修等を支援

○被災者生活再建支援金制度

○住宅金融復興機構の災害復興住宅融資制度

- ・コールセンターにおいて電話相談を受付

自力での再建等が困難な被災者への公営住宅の整備

平成30年7月豪雨による被害・対応状況等について

1	バス・タクシー関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運休又は一部運休 ・ 鉄道運休区間での代替輸送を実施
2	トラック関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援物資輸送を実施 ・ 宅配事業者にて遅延・集配不能
3	自動車道関係	—
4	バスターミナル関係	—
5	運輸支局(自動車検査)	—
6	自動車登録検査業務電子情報処理システム(MOTAS)関連機器	—
7	(独)自動車技術機構(検査コース)	—
8	(独)自動車事故対策機構	—
9	軽自動車検査協会	—
10	整備事業者関係	—
11	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車検査証の有効期間を伸長

バスの運休状況の推移について

自動車局旅客課
7/20(金)6:00時点

			運休事業者数・運休路線数											
			7/9(月)	7/10(火)	7/11(水)	7/12(木)	7/13(金)	7/14(土)	7/15(日)	7/16(月)	7/17(火)	7/18(水)	7/19(木)	7/20(金)
主な幹線 道路の復旧					・国道31号線 の復旧		・広島県道路 の一部復旧 (仁保IC～坂 北IC間)	・山陽道の復 旧(広島IC～ 河内IC間)			・坂北IC～坂 南IC、天応西 IC～奥IC間緊 急車両のみ可			
高速 バス	全体	運休事業者数	64	51	35	29	23	8	7	7	4	4	4	4
		運休路線数	203	109	67	55	41	12	7	8	5	5	5	5
		一部運休 路線数	14	11	4	5	4	1	1	1	0	0	0	0
	3県発着 (岡山・広島・愛 媛)	運休事業者数	31	27	25	26	20	8	7	7	4	4	4	4
		運休路線数	90	77	47	41	38	12	7	8	5	5	5	5
		一部運休 路線数	13	5	3	3	2	1	1	1	0	0	0	0
	その他	運休事業者数	33	24	10	3	3	0	0	0	0	0	0	0
		運休路線数	113	32	20	14	3	0	0	0	0	0	0	0
		一部運休 路線数	1	6	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0
路線 バス	全体	運休事業者数	69	53	55	50	49	44	42	37	36	32	30	30
		運休路線数	221	78	70	68	60	55	46	40	39	34	33	33
		一部運休 路線数	66	64	70	67	58	55	47	44	44	40	39	39
	3県内 (岡山・広島・愛 媛)	運休事業者数	28	29	32	25	34	25	25	20	22	17	15	15
		運休路線数	94	58	58	51	49	44	40	34	35	29	28	28
		一部運休 路線数	39	47	50	40	47	34	27	22	24	20	19	19
	その他	運休事業者数	41	24	23	25	15	19	17	17	14	15	15	15
		運休路線数	127	20	12	17	11	11	6	6	4	5	5	5
		一部運休 路線数	27	17	20	27	11	21	20	22	20	20	20	20

災 害 情 報
 平成30年7月20日 06:00現在
 国土交通省

平成30年台風第7号及び前線等による被害状況等について(第報)

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

○自動車関係
 ・高速バス関係

全体	4	事業者で	5	路線運休	0	路線一部運休
3県	4	事業者で	5	路線運休	0	路線一部運休
その他	0	事業者で	0	路線運休	0	路線一部運休

	事業者名	路線(方面)名	被害状況	備考
	広交観光(株)	広島～今治	運休	
	芸陽バス(株)	広島～豊栄	運休	
	芸陽バス(株)	広島～竹原	運休	
	中国ジェイアールバス(株)	クレアライン(広島～呉・阿賀・広)	運休	
	広島電鉄(株)	クレアライン	運休	

・路線バス関係

全体	30	事業者で	33	路線運休	39	路線一部運休
3県	15	事業者で	28	路線運休	19	路線一部運休
その他	15	事業者で	5	路線運休	20	路線一部運休

	事業者名	路線(方面)名	被害状況	備考
岡山県内	両備ホールディングス(株)	岡山駅～荘内～渋川三丁目線	一部運休	
	両備ホールディングス(株)	岡山駅～渋川・おもちゃ王国線	一部運休	
	両備ホールディングス(株)	東児市民センター～すこやか	一部運休	
	中鉄北部バス(株)	第74号系統 (ス)高下線	一部運休	
	中鉄北部バス(株)	第94号系統 (奥津川)勝北	一部運休	
広島県内	(株)中国バス	上下府中線	運休	
	(株)中国バス	目崎～菅～市	運休	
	(株)中国バス	尾道・瓦焼線	一部運休	
	(株)中国バス	菅線	運休	
	(株)中国バス	服部線	一部運休	
	(株)中国バス	柞磨線	一部運休	
	鞆鉄道(株)	三成線	運休	
	広島電鉄(株)	阿賀音戸の瀬戸線	一部運休	
	広島電鉄(株)	仁方川尻線・広長浜線	一部運休	
	広島電鉄(株)	広島国際大学線	運休	
	広島電鉄(株)	矢野～熊野・焼山方面	運休	
	広島電鉄(株)	広島～熊野・焼山方面(東雲経由)	一部運休	
	広島電鉄(株)	広島～熊野・焼山方面(新幹線口経由)	一部運休	
	広島電鉄(株)	琴谷線	一部運休	
	広島電鉄(株)	呉エリア全線	運休	
	広島電鉄(株)	熊野、矢野方面	一部運休	
	広島交通(株)	桧山線	一部運休	
	おのみちバス(株)	駅渡船～岩子島～向島支所	運休	
	安浦交通(株)	安浦地区循環バス	運休	
	中国ジェイアールバス(株)	西条線(西条～サイエンス	運休	
	中国ジェイアールバス(株)	西条線(西条～下見～広島大	運休	
	中国ジェイアールバス(株)	西条線(八本松～広島大学～	運休	
	芸陽バス(株)	南幸線	運休	
	芸陽バス(株)	三迫線	運休	
	芸陽バス(株)	畑賀線	運休	
	芸陽バス(株)	広島BC-中野東七丁目	運休	
	芸陽バス(株)	広島BC-一貫田	運休	
	芸陽バス(株)	阿戸線	運休	
	芸陽バス(株)	広島BC-西条駅	運休	
	芸陽バス(株)	東雲線	運休	
	芸陽バス(株)	安芸南線	運休	
	芸陽バス(株)	榎山線	運休	
芸陽バス(株)	海田町循環コミュニティバス	運休		
芸陽バス(株)	西条駅-東広島駅	一部運休		
芸陽バス(株)	東広島駅-竹原	運休		
芸陽バス(株)	東広島駅-安芸津	運休		
芸陽バス(株)	西条駅-広島BC	一部運休		
芸陽バス(株)	西条駅-広島大学線	一部運休		
瀬戸内産交	1系統(営農センター～安芸灘)	運休		
瀬戸内産交	2系統(沖友天満宮～安芸灘大)	運休		

愛媛県内	宇和島自動車(株)	西予市(野村～上辰の口)	運休
	宇和島自動車(株)	大洲市内(大洲～鹿野川)	一部運休
それ以外	中鉄バス(株)	第36号系統 宮前線	運休
	中鉄北部バス(株)	第91号系統 加茂支所線	一部運休
	いわくにバス(株)	大迫線	一部運休
	いわくにバス(株)	大藤線	一部運休
	防長交通(株)	周南記念病院・下松駅～笠戸・深浦	一部運休
	防長交通(株)	下松駅前～切山	一部運休
	防長交通(株)	由宇駅～舟木	一部運休
	防長交通(株)	周南、柳井エリア	一部運休
	京阪バス(株)	「宮廷鶉飼と夕景の嵐山」(LG)コース	運休
	阪急バス(株)	東能勢線26, 126系統	一部運休
	阪急バス(株)	西能勢線	一部運休
	阪急バス(株)	西鈴神戸線 151系統	一部運休
	阪急バス(株)	西鈴神戸線 150・158系統	一部運休
	阪急バス(株)	表六甲線	運休
	神姫バス(株)	押部谷(栄)～神戸駅南口	運休
	神姫バス(株)	大二谷～北播磨医療センター	一部運休
	京都バス(株)	出町柳駅前～広河原 32系統	一部運休
	京都バス(株)	国際会館駅前～鞍馬温泉 52系統	一部運休
	全但バス(株)	波見線	運休
	丹後海陸交通(株)	経ヶ岬線	一部運休
	京阪京都交通(株)	別院コース	一部運休
	四国交通(株)	山城線	一部運休

第6回 国土交通省 非常災害対策本部会議

1. 港湾局所有船舶による支援状況

- 中国地方整備局、近畿地方整備局、四国地方整備局、九州地方整備局所属の港湾業務艇及び海洋環境整備船により物資支援、給水支援を実施
- 中部地方整備局所属の大型浚渫兼油回収船「清龍丸」により物資支援、入浴支援、洗濯支援を実施

日付	支援先	船名	支援内容(速報値)
8日	呉市 (川尻港、安浦漁港)	おおつ (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 飲料水15ℓ×211個、食料50食×32箱、土嚢袋200袋×5束 等
9日	呉市 (川尻港、安浦漁港)	おおつ (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 食料50食×20箱
	呉市 (長浜地区)	りゅうせい (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 ハヤシライスとカレー20食×30箱
	呉市 (下蒲刈島、上蒲刈島、豊島)	りゅうせい (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 おかゆ20パック×10箱、カレー200食×11箱、わかめご飯50食×6箱 等
	竹原市 (竹原港)	りゅうせい (港湾業務艇)	【中国地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×420本、飲料水500ml×144本、非常食セット7日分×13箱 等
	尾道市 (尾道糸崎港)	おんど2000 (海洋環境整備船)	【中国地整 支援物資の輸送】 飲料水500ml×3,504本
10日	呉市 (長浜地区)	りゅうせい (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 飲料水2ℓ×204本、食料25箱
	呉市 (川尻港、安浦漁港)	りゅうせい (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 飲料水2ℓ×360本、食料46箱
	竹原市 (竹原港)	がんりゅう (海洋環境整備船)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水1.5ℓ×720本、飲料水2ℓ×66本、食料2,659食、非常用給水袋900枚
	尾道市 (尾道糸崎港)	りゅうせい (港湾業務艇)	【中国地整 支援物資の輸送】 飲料水1.5ℓ×712本、飲料水2ℓ×66本
11日	呉市 (長浜地区、川尻港、安浦漁港)	りゅうせい (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 飲料水2ℓ×180本、食料5箱、クッキー23箱、割り箸100組、子供用おむつ78枚 等
	呉市 (広多賀谷地区)	おんど2000 (海洋環境整備船)	【中国地整 給水支援】 給水9,000ℓ
	呉市 (広多賀谷地区)	がんりゅう (海洋環境整備船)	【九州地整 給水支援】 給水4,500ℓ
	江田島市 (中田港)	おおつ (港湾業務艇)	【中国地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×600本、カップラーメン24食×5箱、オムレツ・ウエットティッシュ多数 等
	江田島市 (中田港)	鎮西 (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水1.5ℓ×328本、食料231食、非常用給水袋300枚
	江田島市 (中田港)	たちかぜ (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水1.5ℓ×328本、飲料水2ℓ×6本、食料216食、非常用給水袋300枚
	上島町 (弓削島、岩城島)	くるしま (港湾業務艇)	【四国地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×1,524本
	上島町 (岩城島)	さんせと (港湾業務艇)	【四国地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×675本
12日	呉市 (阿賀マリノボリス地区)	清龍丸 (大型浚渫兼油回収船)	【大阪府市長会 救援物資の輸送】 食料25,836食、おむつ10,365枚、生理用品377,573個、マスク70,240枚 等 【中部地整 入浴支援・洗濯支援】 ハブラシ2,180本、タオル1,617本、バスタオル2,600本、シャンプー・ボディソープ50本 等 入浴支援 19名(男:9名、女:10名)
	呉市 (蒲刈港(下蒲刈島))	おおつ (港湾業務艇)	【中国地整 給水支援】 給水3,300ℓ
	江田島市 (中田港)	鎮西 (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 ウエットティッシュ600本、フルシート88枚、土嚢袋8,200枚、スコップ58本 等
	竹原市 (竹原港)	はやたまーしまなみ (港湾業務艇)	【近畿地整 支援物資の輸送】 野菜カレー30袋×18箱、白飯36個×15箱、飲料水500ml×1,680本 等

日付	支援先	船名	支援内容(速報値)
13日	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	清龍丸 (大型浚渫兼油回収船)	【中部地盤 入浴支援・洗濯支援】 入浴支援 295名(男:118名、女:177名)
	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	おんど2000 (海洋環境整備船)	【中国地盤 給水支援】 給水4,200ℓ
	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	がんりゅう (海洋環境整備船)	【九州地盤 給水支援】 給水4,100ℓ
	呉市 (蒲刈港(下蒲刈島))	おおつ (港湾業務艇)	【中国地盤 給水支援】 給水3,300ℓ
	呉市 (川尻港)	たちかぜ (港湾業務艇)	【九州地盤 支援物資の輸送】 飲料水500ml×3,168本
	江田島市 (中田港)	鎮西 (港湾業務艇)	【九州地盤 支援物資の輸送】 飲料水500ml×1,912本、飲料水2ℓ×40本、スポーツドリンク1.5ℓ×8本、2ℓ×48本 等
	尾道市 (重井港)	しまなみ (港湾業務艇)	【近畿地盤 支援物資の輸送】 土嚢袋22,000枚、ブルーシート260枚
14日	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	清龍丸 (大型浚渫兼油回収船)	【中部地盤 入浴支援・洗濯支援】 入浴支援 353名(男:140名、女:213名)
	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	おんど2000 (海洋環境整備船)	【中国地盤 給水支援】 給水3,200ℓ
	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	がんりゅう (海洋環境整備船)	【九州地盤 給水支援】 給水3,800ℓ
	呉市 (蒲刈港(下蒲刈島))	りゅうせい (港湾業務艇)	【中国地盤 支援物資の輸送】 飲料水500ml×24本×100箱
	江田島市 (中田港)	りゅうせい (港湾業務艇)	【中国地盤 支援物資の輸送】 飲料水500ml×24本×100箱
	三原市 (瀬戸田港(佐木島))	鎮西 (港湾業務艇)	【九州地盤 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×6本×80箱
15日	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	清龍丸 (大型浚渫兼油回収船)	【中部地盤 入浴支援・洗濯支援】 入浴支援 317名(男:127名、女:190名)
	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	おんど2000 (海洋環境整備船)	【中国地盤 給水支援】 給水4,700ℓ
	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	がんりゅう (海洋環境整備船)	【九州地盤 給水支援】 給水3,500ℓ
	呉市 (蒲刈港(下蒲刈島))	おおつ (港湾業務艇)	【中国地盤 給水支援】 給水2,500ℓ
	呉市 (上蒲刈島)	なじま (港湾業務艇)	【九州地盤 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×90本、飲料水500ml×1,992本
	呉市 (上蒲刈島)	しまなみ (港湾業務艇)	【近畿地盤 支援物資の輸送】 おかゆ1,008食
	尾道市 (瀬戸田港(生口島))	しまなみ (港湾業務艇)	【近畿地盤 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×720本
	江田島市 (中田港)	たちかぜ (港湾業務艇)	【九州地盤 支援物資の輸送】 飲料水500ml×2,500本
16日	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	清龍丸 (大型浚渫兼油回収船)	【中部地盤 入浴支援】 入浴支援 179名(男:78名、女:101名)
	呉市 (蒲刈港(下蒲刈島))	おおつ (港湾業務艇)	【中国地盤 給水支援】 給水1,800ℓ
	尾道市 (瀬戸田港(生口島))	しまなみ (港湾業務艇)	【近畿地盤 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×6本×200箱
	江田島市 (中田港)	なじま (港湾業務艇)	【九州地盤 支援物資の輸送】 お茶167ℓ(525ml×24本、470ml×24本等サイズ各種)、土嚢袋800枚、タオル460枚 等
17日	江田島市 (中田港)	りゅうせい (港湾業務艇)	【中国地盤 支援物資の輸送】 スコップ20本、ブルーシート54枚、ウェットティッシュ568個
	江田島市 (中田港)	なじま (港湾業務艇)	【九州地盤 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×840本 等
18日	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	清龍丸 (大型浚渫兼油回収船)	【中部地盤 入浴支援・洗濯支援】 入浴支援 18名(男:6名、女:12名)
	呉市 (宝町地区)	りゅうせい (港湾業務艇)	【中国地盤 支援物資の輸送】 スポーツドリンク2ℓ×300本、フィッシュソーセージ990個
	三原市 (瀬戸田港(佐木島))	はやたま (港湾業務艇)	【近畿地盤 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×1,200本
	三原市 (尾道系崎港)	なじま (港湾業務艇)	【近畿地盤 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×852本

日付	支援先	船名	支援内容(速報値)
19日	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	清龍丸 (大型浚渫兼油回収船)	【中部地盤 入浴支援・洗濯支援】 入浴支援 18名(男:11名、女:7名)
	江田島市 (中田港)	おおつ (港湾業務艇)	【中国地盤 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×1,200本
20日	呉市 (宝町地区)	なじま (港湾業務艇)	【近畿地盤 支援物資の輸送】 野菜ジュース等
	江田島市 (中田港)	なじま (港湾業務艇)	【中国地盤 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×1,560本

※ 7月8日～19日の実施状況(港湾局所有船舶)

【給水】	3箇所	12回	47,700ℓ
【物資】	17箇所	45回	
【入浴】	1箇所	8日間	1,199人
【洗濯】	1箇所	8日間	

2. 関係機関と協力した支援物資の輸送

(近畿地方整備局)

- 大阪府市長会と連携し、同会からの救援物資を堺泉北港基幹的広域防災拠点に集約し、同防災拠点の備蓄物資とともに、大型浚渫兼油回収船「清龍丸」により輸送を実施(9日:名古屋港出港→10日:堺泉北港経由→11日:呉港到着)
- (一社)日本埋立浚渫協会の協力のもと、堺泉北港基幹的広域防災拠点の備蓄支援物資、大阪府市長会からの救援物資等を、被災地へ陸上及びフェリーにより輸送

輸送元	輸送先	支援内容(速報値)
9日 堺泉北港	→ 10日 広島市 江田島市	【堺泉北港基幹的広域防災拠点 支援物資の輸送】 発電機付夜間照明装置3台、飲料水2,353ℓ、ウォータータンク1式、ブルーシート140枚
13日 堺泉北港	→ 14日 呉市	【大阪府市長会 救援物資の輸送】 飲料水500ml×1,920本、使い捨てマスク48,000枚

(関東地方整備局)

- 海上自衛隊の輸送艦による輸送協力のもと、横須賀港から被災地へ向けて備蓄飲料水(500ml 9,600本)を輸送(13日:呉市到着→江田島市)

(四国地方整備局)

- (一社)日本埋立浚渫協会の協力のもと、愛媛県上島町(弓削島2箇所、生名島1箇所)で生活用水の給水支援

(7月12日～17日の給水量 24,800ℓ) ※ 水道復旧により17日でもって活動終了

3. 円滑な被災者支援への取り組み

- 海上保安庁の巡視船による支援物資の輸送において、利用可能バースの情報提供を行うとともに、SOLAS 制限区域への給水車の入域に関して港湾管理者へ助言を行い、円滑な給水作業を確保
- 陸上自衛隊の災害支援部隊の輸送(苫小牧港→三田尻中関港)において、利用する岸壁を港湾管理者(苫小牧港管理組合、山口県)と調整を実施
(13日 21:00 苫小牧出港、15日 9:35 三田尻中関港入港)

- (一社)日本港運協会に、支援物資や人員輸送等の岸壁利用に係る調整協力を要請
- 呉港での清龍丸(港湾局)、青雲丸(海事局)による入浴・洗濯支援において、利用する岸壁を港湾管理者(呉市)と調整を実施
(入浴・洗濯支援：清龍丸 12日 12:00～16日 20:00、17日岩国港補給、18日 18:00～19日 20:00、青雲丸 14日 13:00～16日 19:00)
- 防衛省「はくおう」の寄港先となる尾道糸崎港 糸崎地区(三原市)で、利用する岸壁を港湾管理者(広島県)及び海上保安庁と調整を実施
(14日 17:30 尾道糸崎接岸、15日 15:00 入浴支援を開始、21日まで支援予定)
- 引き続き、関係機関との迅速な情報共有及び連携を図り、円滑な被災地支援に取り組む。

4. 港湾関係(海岸保全施設を含む)の被害等の状況

① 被害状況

イ) 係留施設、上屋等

(広島県)

安芸津港：護岸一部損壊

(愛媛県)

玉津港海岸：土砂崩落により胸壁倒壊 (胸壁背後の国道については片側交互通行で対応中)

田ノ浦港海岸：土砂崩落により護岸崩落

(長崎県)

厳原港：施工中の物揚場上部破損、乗船用浮棧橋の渡版のずれ

郷ノ浦港：乗船用連絡通路の屋根材剥離

福江港：乗船用連絡通路の屋根材剥離、ターミナル前の歩道の屋根材剥離

時津港：乗船用浮棧橋の屋根材剥離

島原港：乗船用浮棧橋のずれ

早岐港：乗船用浮棧橋一部破損

峰港：護岸被覆ブロック飛散・破損

大村港：物揚場の天端コンクリートの破損、エプロンの破損 (立入禁止措置済)

田結港海岸：突堤一部破損、転落防止柵破損

富江港海岸：護岸本体倒壊

(熊本県)

田浦港：乗船用浮棧橋一部破損

水俣港：上屋雨樋破損

《現時点で、施設を起因とする定期航路の運休無し》

ロ) 臨港交通施設

(広島県)

広島港：大雨により臨港道路出島海田線海田大橋通行止め (解除済)

(福岡県)

北九州港：法面崩壊により門司港レトロ観光トロッコ列車通行止め（当面の間運休）

(佐賀県)

伊万里港：法面崩壊により臨港道路(マリーナ付近)通行止め（復旧作業中）

唐津港：法面崩壊により臨港道路大島道路片側通行規制（解除済）

② 港内埋塞状況等

(三重県)

四日市港：港内に漂流物が流入（回収済）

(兵庫県)

神戸港：港内に漂流物が流入（船舶運航への影響なし）

神戸港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収作業準備中）

東播磨港：港内に漂流物が流入（回収中、応急対策により船舶運航への支障解消済）

岩屋港：港内に漂流物が流入（船舶運航への影響なし）

(鳥取県)

鳥取港：港内に漂流物が流入（回収済）

(岡山県)

水島港：港内に漂流物が流入（回収済）

岡山港：港内に漂流物が流入（解消済）

(広島県)

呉港：港内に漂流物が流入（回収中）

(愛媛県)

今治港：港内に漂流物が流入（回収中、船舶運航への影響なし）

御荘港：港内に漂流物が流入（回収済）

(高知県)

高知港：港内に漂流物が流入（回収中、船舶運航への影響なし）

(福岡県)

北九州港：小型船だまりに漂流物が流入（回収済）

(長崎県)

池島港：港内に漂流物が流入（回収済）

(佐賀県)

唐津港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収中）



（鳥取港の回収状況）

《港内埋塞による船舶運航への影響》

四日市港・神戸港・東播磨港・岩屋港・鳥取港・岡山港・呉港・今治港・御荘港・高知港・北九州港

：影響なし

水島港：小型船運航への影響あり（回収済）

池島港：干満により船舶運航への影響あり（回収済、7/11～通常運航）

③ 海洋環境整備船による漂流物回収状況

(単位：ゴミ・葦類・流木等：m3)

(集計期間：7月8日～7月19日)

(7月19日 20時現在)

海域	回収量(ゴミ・葦類・流木等)【m3】	備考
	合計	
瀬戸内海 (広島湾、安芸灘)	694	
瀬戸内海 (備讃灘、備後灘、燧灘)	651	
紀伊水道西部	199	
瀬戸内海 (伊予灘)	698	
合計	2,242	

④ その他

一般社団法人 日本埋立浚渫協会関係支部に対して、災害包括協定に基づく協力（陸上支援用の資機材の運搬、海上ゴミ調査の体制確保）を要請

5. 港湾、航路の状況

現時点で被災により利用できない港湾施設(岸壁等)はなし。

現時点で漂流物により利用できない港湾施設(航路等)はなし。

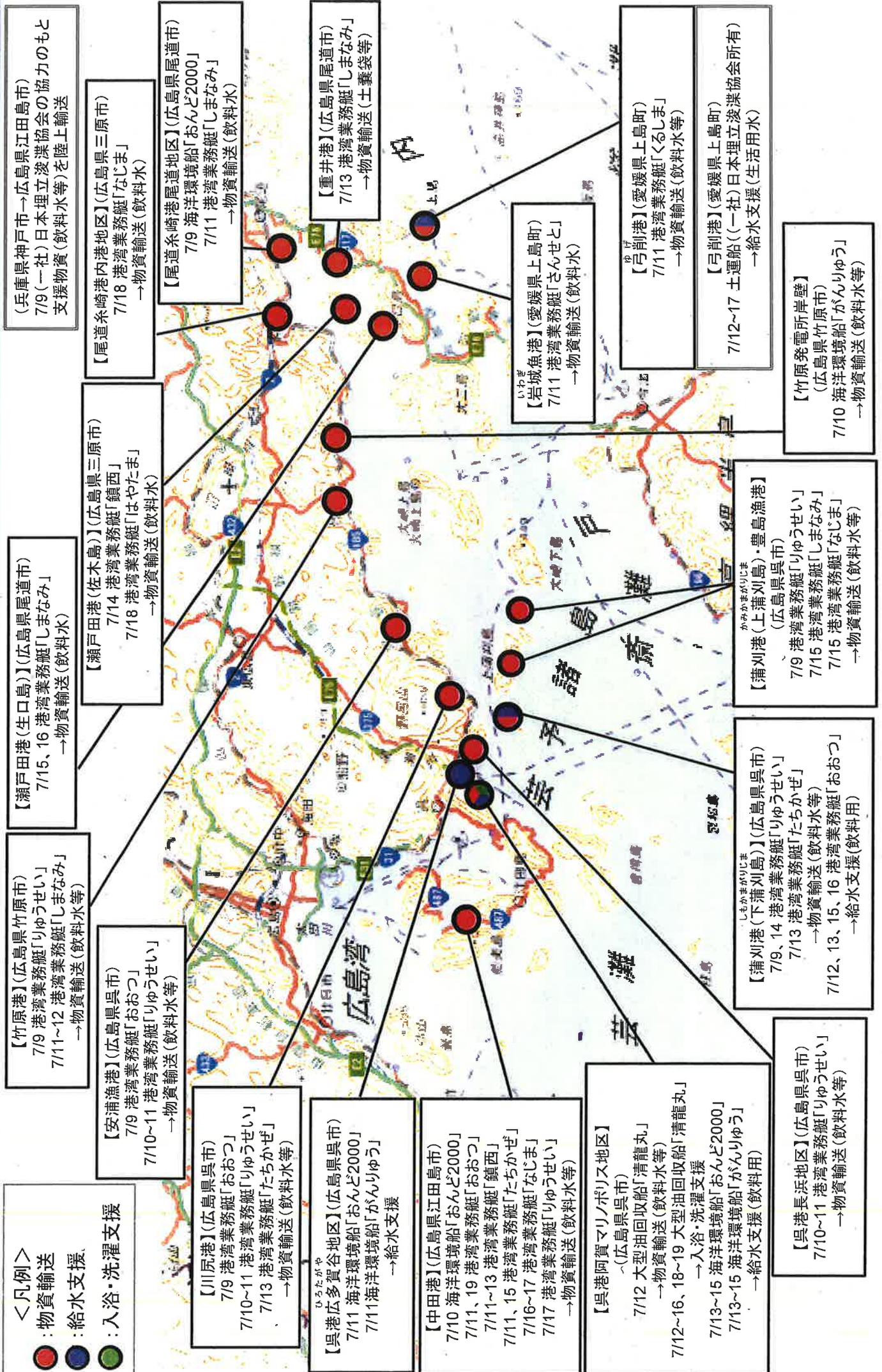
- ・東播磨港（兵庫県・重要港湾）、呉港(広島県・重要港湾)については、回収作業中
- ・しまなみ海道周辺海域では、漂流物の回収を実施しているが、離島航路1航路においては、漂流物の視認困難な夜間で一部運休が発生

6. 国土交通大臣による港湾施設の管理

呉港港湾管理者である呉市からの要請により、港湾法 55 条の 3 の 3 に基づく国土交通大臣による呉港の港湾施設の一部管理を実施する。

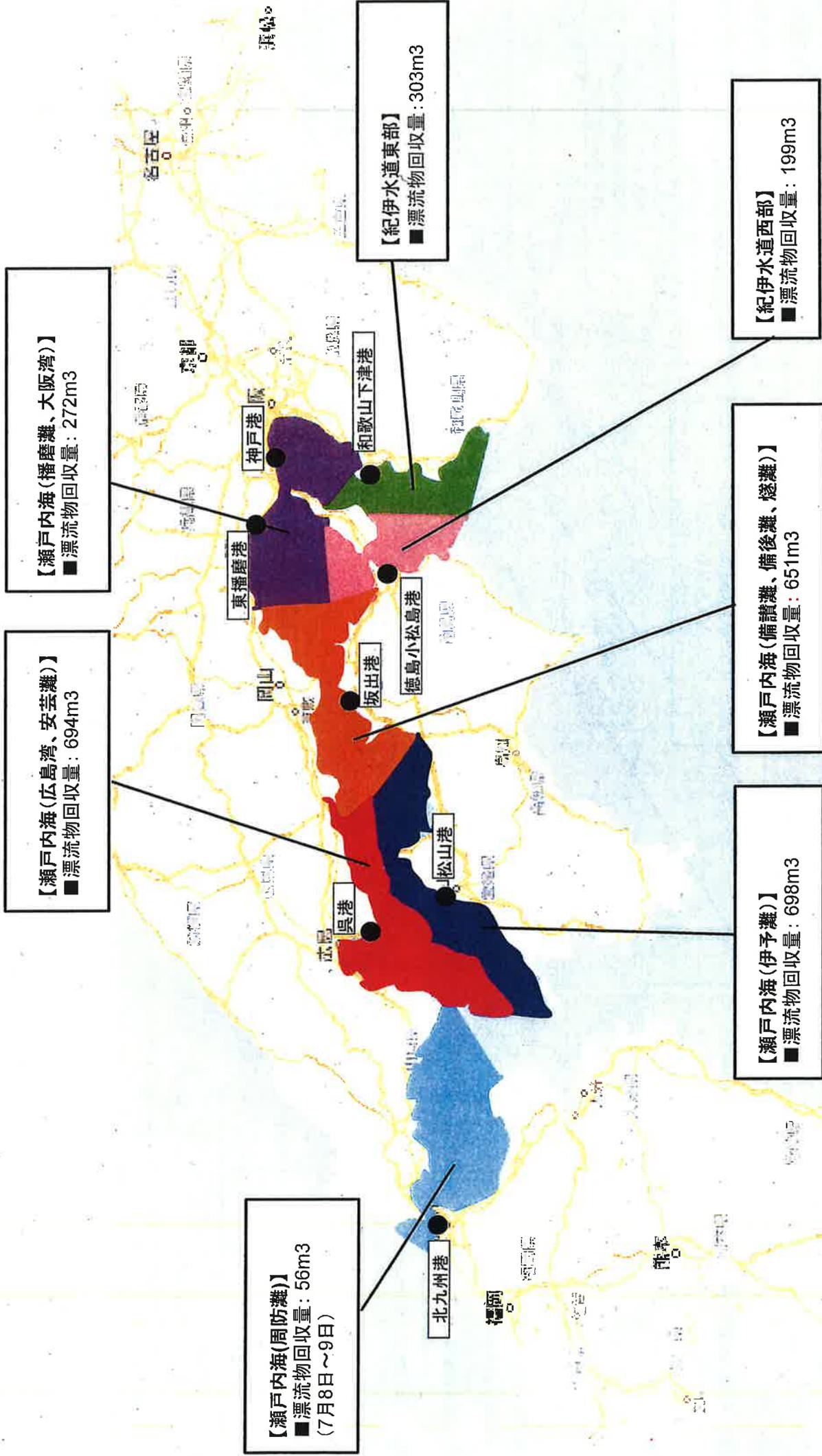
- 管理内容：呉港の一部岸壁の利用調整及び流木等の漂流物の回収
- 期 間：平成 30 年 7 月 16 日～8 月 15 日

港湾における支援状況一覧(7月9日～19日)



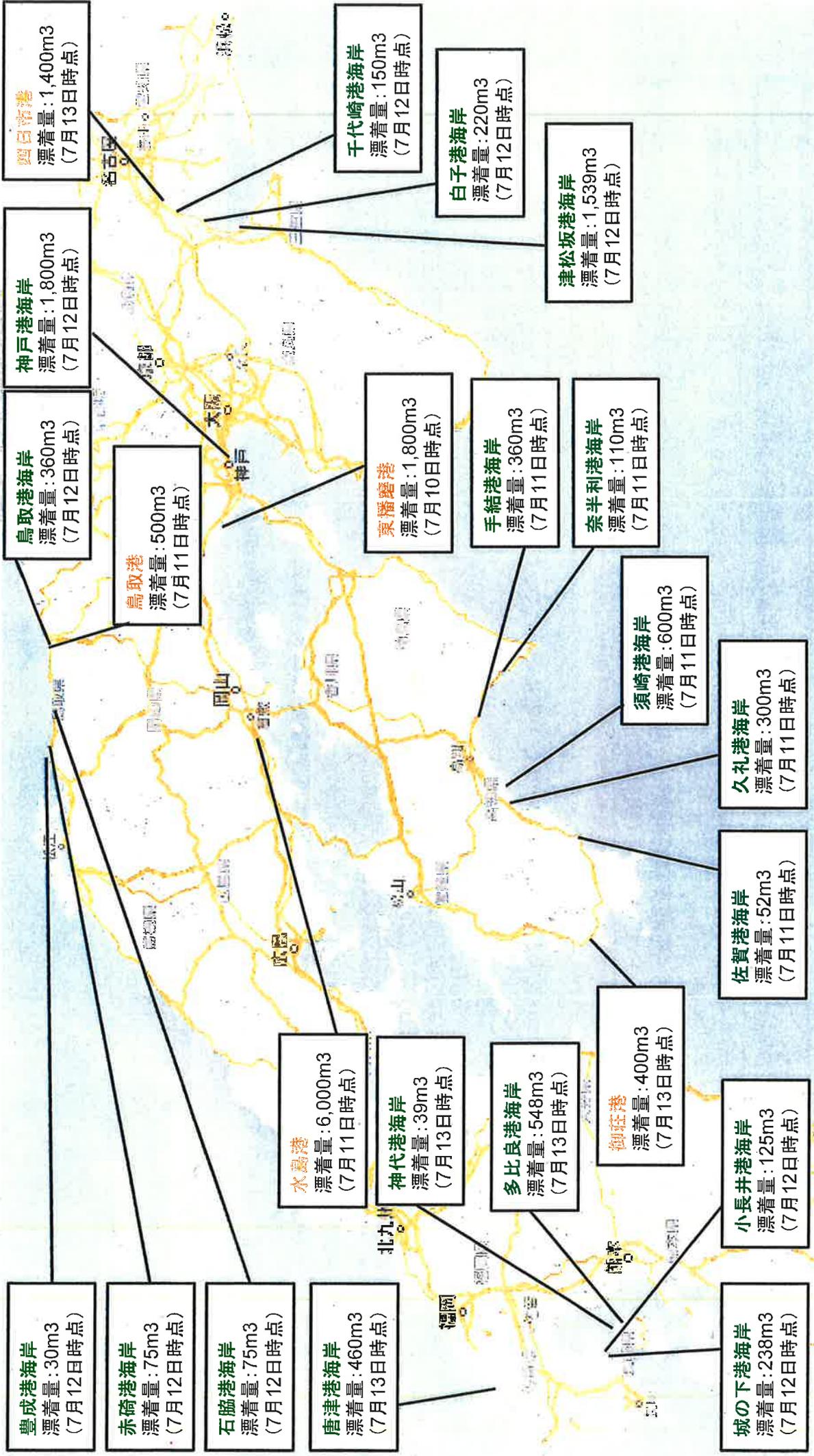
流木等漂流物への対応

7/8~7/19の回収量の累積



豪雨による港湾・港湾海岸における漂着物の発生状況

平成30年7月5日からの豪雨による港湾及び港湾局所管海岸への流木等の漂着については合計17,181m³を
確認している。



H30.7.12~19 清龍丸による入浴・洗濯支援

平成30年7月20日時点

- ◆ 中部地方整備局所属の「清龍丸」が支援物資を搭載し、7月9日の18時に名古屋港を出港、11日の19時に広島県呉港阿賀マリノポリス地区に到着
- ◆ 12日より被災地の皆さんへの入浴・洗濯支援を開始し、7月19日(木)まで実施
- ◆ 累積の入浴者数(～7月19日(木)):1,199名(男性489名、女性710名)

利用者の声

- ・久しぶりの入浴でとても気持ちよかったです！洗濯ができないので、タオルが使えてとても助かりました。いたれりつくせりで本当にありがとうございます！！
- ・7日振りにお風呂を使って髪を洗えて嬉しかった。
- ・とても助かりました。ありがとうございます。
- ・洗濯支援が全てそろっていたので家みたくに使わせて頂きました。
- ・贅言言えば、今日着てきた服も洗濯して帰れたかったです。また、来ます。
- ・清潔で安心して入浴できる環境が大型船の中にある、本当にゆっくり体を洗えました。さっぱり気持ちよかったです。大満足です。感謝しています。
- ・とても癒やされました。ありがとうございます。
- ・忙しい中ありがとうございます。イヤな生活もここに来て少しずつ頑張ろうと思いました。本当にありがとうございました。
- ・また、呉に来て欲しいです。中を見学したい。親切に笑顔で接して頂き、ありがとうございます。

小学生からの感謝状

感謝状
国土交通省
せいりんのみなさんへ

利用者の様子



利用者の様子



浴槽



脱衣所



利用者がくつろぐ様子



【広島県】 TEC-FORCEの活動状況 (H30.7.18) <港湾空港班>

緊急物資輸送

各地から集結した港湾業務艇により、尾道糸崎港、瀬戸田港（三原市）へ飲料水約4,700ℓを輸送及び陸上輸送により三原市、坂町へ飲料水約4,900ℓを輸送

※九州地整所属「なじま」、近畿地整所属「はやたま」、中国地整所属「りゅうせい」



緊急物資の輸送作業



地元企業と連携した荷卸作業

海洋環境整備船による漂流物の回収

広島湾から三原沖にかけて発見された流木などの漂流物を各地整(近畿、中国)所属海洋環境整備船にて撤去

※近畿地整所属「クリーンはりま」、中国地整所属「おんど2000」



近畿地整所属「クリーンはりま」



中国地整所属「おんど2000」

港湾業務艇による漂流物調査

広島湾を中心に漂流物の有無を確認するため漂流物調査を実施。流木や竹などが漂流していることを確認。



目視による漂流物調査



潮日に漂う大量の葦



海面に漂う葦や流木

漂流物陸揚作業



漂流物回収作業



入浴・洗濯支援の再開

呉港阿賀マリノポリス地区において、中部地整所属「清龍丸」による入浴・洗濯支援（7/18利用者数：18名）

平成 30 年 7 月豪雨に対する観光庁の対応について

平成 30 年 7 月 20 日 09:00 時点

1. 被害状況の把握

各地方運輸局及び旅館・ホテル関係 4 団体等に被害状況を確認。引き続き各団体において現地の状況を確認しているところであるが、7 月 20 日 09:00 までに報告のあった被害状況は以下のとおり。

- 北海道東川町の旅館 1 軒、大阪府大阪市のホテル 2 軒、兵庫県神戸市のホテル 1 軒、京都府京都市のホテル 1 軒、岡山県倉敷市のホテル 1 軒、岡山県美作市の旅館 1 軒、広島県広島市のホテル 1 軒、山口県周南市の旅館 1 軒、愛媛県大洲市の旅館・ホテル 5 軒、愛媛県西予市の旅館 1 軒、福岡県朝倉市の旅館 1 軒、長崎県五島市のホテル 1 軒の計 17 軒にて被害あり。
- 上記各施設の営業状況については、愛媛県大洲市の旅館・ホテル 3 軒及び愛媛県西予市の旅館 1 軒は当面営業休止、その他は通常営業中。

※ 旅館・ホテル関係 4 団体

- (一社) 日本旅館協会
- (一社) 日本ホテル協会
- (一社) 全日本シティホテル連盟
- 全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

2. 被災者への支援

- 旅館・ホテル関係 4 団体に対し、被災者の避難場所として宿泊施設を提供するよう依頼（7 月 8 日夜）。厚生労働省からも全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会に対し、自治体から要請があった場合の協力を依頼（7 月 9 日）。
- 被害の大きな地域については、上記 4 団体の地方支部に対しても、直接協力を依頼。
- 岡山県から旅館・ホテル関係団体に対し、倉敷市真備町の住民の避難所として受け入れ可能な旅館・ホテルの調査を実施。並行して、岡山県から被災者に対し、旅館・ホテルの利用についての募集を開始。7 月 20 日 09:00 時点の受入可能人数は 1,023 名（これまで 96 名入所済）。
- 引き続き、必要な働きかけ等を行っていく。

3. 災害ボランティアへの対応

- 7 月 9 日、「災害時のボランティアツアー実施に係る通知の適用となる地域について」に平成 30 年 7 月豪雨による被災地域を追加した旨を、関係運輸局・旅行業協会・ボランティア団体に周知。

平成30年7月豪雨に係る主な対応状況図(7月20日0700現在)

<庁内体制>

7日1020 本庁対策本部設置(第五、六、八管区対策本部設置)
 ※海上保安庁災害対策本部会議(7回実施)

<対応勢力>

・巡視船艇 27隻【延べ393隻】
 ・航空機 4機(固定翼3機、回転翼1機)【延べ80機】

<リエゾン派遣状況>

広島県2名 【延べ142名】

<安全情報等>

・航行警報等 148件(継続中30件)
 ・海の安全情報 87件(継続中10件)
 <漂流物対応状況>
 ・漂流小型船舶 45隻撤去(昨日 なし)
 ・ガスボンベ当庁回収量 128本(昨日 6本)

<救助・人員輸送>

・被災者 54名
 ・関係機関等 189名
 ・吊上げ救助 1名
 計244名

※速報値

<被災者支援>

・患者搬送 27名 (救助輸送人員の内数)
 ・医師等搬送 40名 (救助輸送人員の内数)
 ・給水支援 925トン (給水車446回、住民2119名)
 ・物資輸送 21回

<行方不明者捜索>

・対応件数 35件 (対応継続中4件)
 ・収容ご遺体 10体 (身元判明8体)

(広島保安部)

- 瀬野川行方不明者捜索(2名)
- 安芸高田行方不明者捜索(1名)

(松山保安部)

- 肱川漂流者捜索(1名)
- 松山漂流船対応
- 睦月島南埼漂着船対応

(尾道保安部)

- 三原市給水支援
 19日0900~1900
 巡視船とさ 給水(88トン)
 (給水車25回、住民25名)
 ポリタンク配布(167個)
- 20日0930~1900
 巡視船でじま 給水予定(130トン)
 ポリタンク(116個)配布予定

(水島保安部)

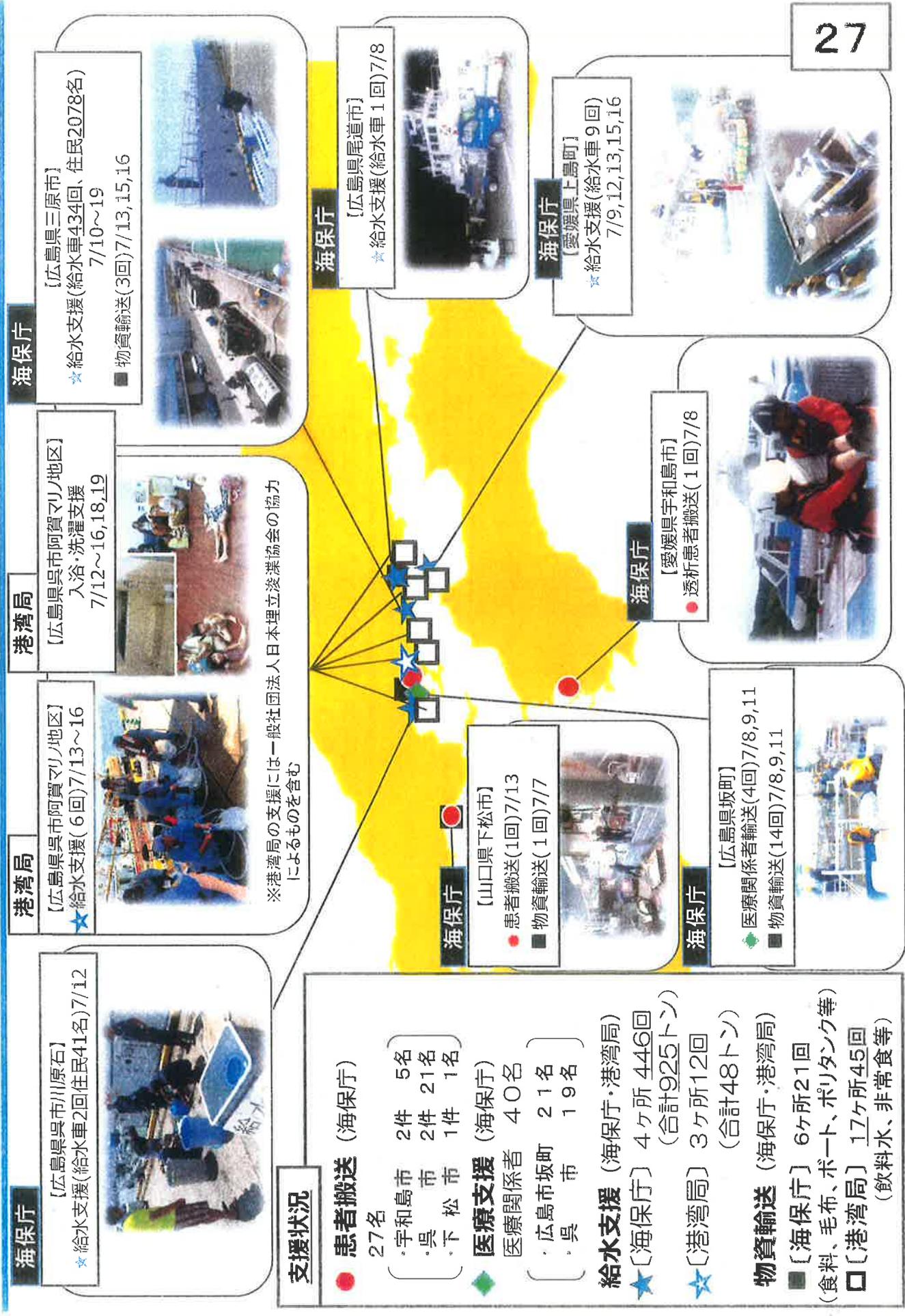
- 高梁川河口捜索
 ※河口から沖合いを広域捜索中

(新居浜保安署)

- ・巡視船物資搭載予定(水等)

※7月20日0700現在

海上保安庁及び港湾局による被災者支援状況



海保庁

【広島県呉市川原石】
★給水支援(給水車2回/住民41名)7/12



港湾局

【広島県呉市阿賀マリノ地区】
★給水支援(6回)7/13~16



港湾局

【広島県呉市阿賀マリノ地区】
入浴・洗濯支援
7/12~16, 18, 19



海保庁

【広島県三原市】
★給水支援(給水車434回、住民2078名)
7/10~19
■物資輸送(3回)7/13, 15, 16



支援状況

- **患者搬送 (海保庁)**
27名
〔宇和島市 2件 5名
・ 呉市 2件 21名
・ 下松市 1件 1名〕
- ◆ **医療支援 (海保庁)**
医療関係者 40名
〔・ 広島市坂町 21名
・ 呉市 19名〕
- ★ **給水支援 (海保庁・港湾局)**
〔海保庁〕 4ヶ所 446回
(合計925トン)
〔港湾局〕 3ヶ所12回
(合計48トン)
- **物資輸送 (海保庁・港湾局)**
〔海保庁〕 6ヶ所21回
(食料、毛布、ボート、ポリタンク等)
□〔港湾局〕 17ヶ所45回
(飲料水、非常食等)